

平成 3 0 年度

業 務 年 報

平成 3 1 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

目 次

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	2
(2) 病虫害発生状況調査は調査員	3
(3) 病虫害防除所および関係機関の体制	4

II 病虫害発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病虫害の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 平成30年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	10
ウ 特殊報	14
エ 発生予報	16
オ 指導情報	18
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	21
(3) 情報の発送先とその伝達手段	21
(4) 情報発信の流れ図	22
6 普通作物病虫害の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病虫害の発生程度別面積	23
(2) 主な病虫害の発生概要と発生原因の解析	25
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	29
イ ムギ類 (二条オオムギ)	50
ウ ダイズ	53

7	果樹病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な果樹病害虫の発生程度別面積	58
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	59
(3)	調査の概要と結果	
ア	ナシ	61
イ	ブドウ	75
ウ	カキ	77

8	野菜病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な野菜病害虫の発生程度別面積	80
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	82
(3)	調査の概要と結果	
ア	スイカ	88
イ	キャベツ	90
ウ	ブロッコリー	93
エ	ネギ	96
オ	イチゴ	100
カ	ナガイモ	101
キ	ラッキョウ	101
ク	サトイモ	102
ケ	トマト	103

Ⅲ	ミバエ類等侵入警戒調査事業	104
---	---------------	-----

付表 平成30年半旬別気象表

1	鳥取市（鳥取地方気象台）	105
2	北栄町（園芸試験場）	107

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカによる被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
 - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業開始
県下 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
 - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県下 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県下 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
 - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
 - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
 - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
 - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
 - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 鳥取市橋本に病虫害防除所を統合し、鳥取県病虫害防除所が発足
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱

- ・平成9年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により
J P P-N E Tへ予察データの送信開始
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稻
いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始
- ・平成10年： 花き病虫害発生予察事業開始
- ・平成12年： 病虫害防除所のホームページを開設
- ・平成15年： 植物防疫法の一部改正
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化
食品安全基本法の制定
農林水産省消費・安全局の設置
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成16年： 病虫害防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信
の開始
- ・平成20年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病虫害防除所を設置。
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成23年： 病虫害防除員を休止

2 業務内容

- (1) 発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関し必要な事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

3 組織・人員

(1) 職 員

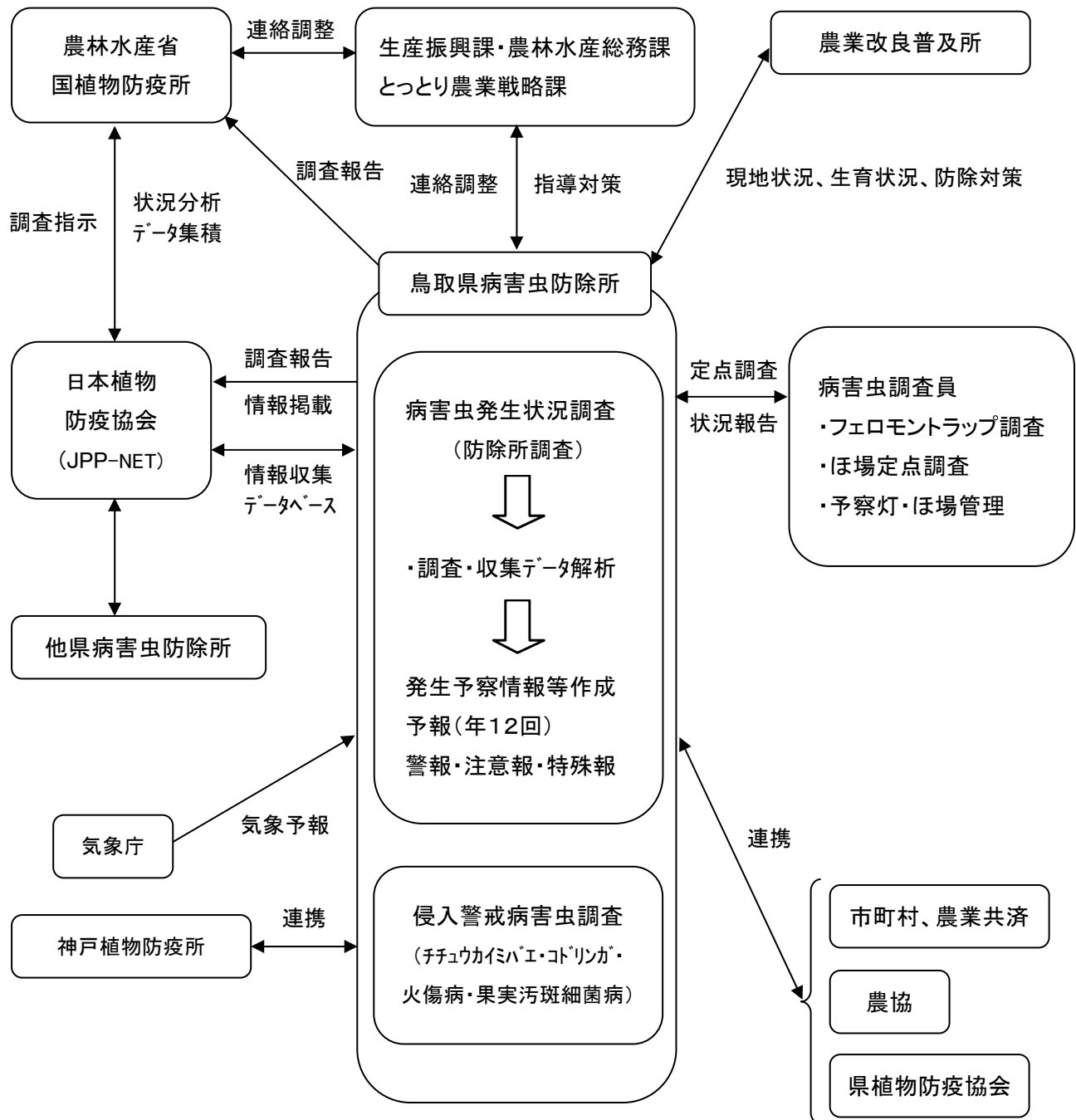
職 名	氏 名	担 当 作 物
所 長 補 佐	米 山 肇	本務：農業試験場
課 長	前 田 浩 二	本務：〃
係 長	長谷川 優 健	本務：〃
農 林 技 師	中 田 健	本務：園芸試験場
	香 河 良 行	普通作物（本務：農業試験場）
	奥 谷 恭 代	普通作物（本務：〃）
	田 中 陽 子	野菜（本務：園芸試験場）
	福 田 侑 記	普通作物（本務：農業試験場）
	宇 山 啓 太	普通作物（本務：〃）
	山 田 高 之	果樹（本務：園芸試験場）
	古 井 佑 樹	果樹（本務：〃）
	大 澤 貴 紀	野菜（本務：〃）
	松 村 和 洋	野菜（本務：〃）
	岩 田 侑 香 里	野菜（本務：〃）

(2) 病害虫発生状況調査ほ調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。調査ならびに調査ほの管理については調査員が行う。

区 分	調 査 地 点	対 象 病 害 虫	備 考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	東伯郡北栄町大谷	ニカメイガ（イネ）	フェロモントラップ調査
	東伯郡琴浦町下大江	斑点米カメムシ類（イネ）	〃
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ（ダイズ）	〃
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病虫害	観察・フェロモントラップ調査
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	〃
	鳥取市福部町湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜 ・ 花 き	倉吉市下米積	コナガ（キャベツ）	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町下甲	ハスモンヨトウ、コナガ（ブロッコリー）	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病虫害	
	東伯郡湯梨浜町上浅津	〃	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	米子市夜見町	シロイチモジヨトウ（ネギ）	フェロモントラップ調査

(3) 病虫害防除所および関係機関の体制



Ⅱ 病虫害発生予察事業

1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

3 対象病虫害の種類

(1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害60種類）

イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害52種類）

(2) 対象病虫害一覧表

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
普通作物	イ ネ	いもち病、紋枯病、ばか苗病、縞葉枯病、もみ枯細菌病（苗腐敗症）、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	ごま葉枯病、苗立枯病、心枯線虫病、イチモンジセセリ
	ム ギ	うどんこ病、赤かび病	黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	吸実性カメムシ類、ハスモンヨトウ	紫斑病、モザイク病、子実害虫類（シロイチモジマダラメイガ、マメシクイガ）

区 分	対象作物	指 定 病 害 虫	重 要 病 害 虫
果 樹	ナ シ	黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類、アブラムシ類	赤星病、うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ、マツモトコナカイガラムシ）
	カ キ	炭疽病、カキノヘタムシガ、アザミウマ類、カイガラムシ類、カメムシ類、ハマキムシ類	うどんこ病、灰色かび病、樹幹害虫（ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ）
	ブドウ	灰色かび病、晩腐病、べと病	黒とう病、チャノキイロアザミウマ、ハマキムシ類
野 菜	スイカ	アブラムシ類	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	キャベツ	黒腐病、菌核病、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ブロッコリー	コナガ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ	軟腐病、黒腐病、べと病、黒すす病、アブラムシ類、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ネ ギ	黒斑病、さび病、べと病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、シロイチモジヨトウ	萎縮病、軟腐病、白絹病、萎ちょう病、ネギハモグリバエ
	イチゴ	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ハダニ類	
	ナガイモ	シロイチモジヨトウ	炭疽病、ナガイモコガ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ

4 発生予察情報の種類と用語の使用法

(1) 根拠法令等

ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

(2) 発生予察情報の種類

ア 発生予報：有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

イ 警報：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

ウ 注意報：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

エ 特殊報：新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

(3) 用語の定義とその使用法

ア 発生面積：発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

イ 発生量：発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

(4) 用語の基準とその使用法

ア 平年値

(ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているもので、これに準ずる。
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

(イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 か年の平均とする。

(ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 か年の平均とする。

イ 平年値との比較

(ア) 時 期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 い	平年値より 6 日以上早い。
遅 い	平年値より 6 日以上遅い。

(イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして40%の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側20%の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 い	上記三者の外側10%の度数の入る幅
少 な い	同 上

ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫ごとに定める。

5 平成30年度に発表した情報

(1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	発表なし	
注意報	1 回	[果樹] カメムシ類
特殊報	1 回	[トマト] 黄化葉巻病
予 報	1 2 回	[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、ばか苗病3回、イネシンガレセンチュウ2回、縞葉枯病(ヒメトビウンカ)3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズゾウムシ3回、セジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノメイガ1回、フタオビコヤガ2回 [オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回 [ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類2回、ハスモンヨトウ3回 [ナシ] 黒斑病8回、黒星病8回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ類7回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類2回、ニセナシサビダニ1回、シンクイムシ類5回 [カキ] 落葉病1回、炭疽病4回、うどんこ病1回、灰色かび病1回、カキノヘタムシガ2回、樹幹害虫(ヒメコスカシバ・フタモンマダラメイガ)2回 [ブドウ] ベと病4回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ2回、ハマキムシ類2回 [果樹共通] カメムシ類6回 [ネギ] さび病4回、黒斑病5回、軟腐病2回、ベと病5回、白絹病2回、ネギハモグリバエ5回、ネギアザミウマ5回、シロイチモジヨトウ2回、ネギハモグリバエ・ネギアザミウマ1回 [ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回 [スイカ] つる枯病2回、うどんこ病3回、菌核病2回、褐色腐敗病・疫病1回、つる枯病・炭疽病2回、アブラムシ類3回、ハダニ類3回 [スイカ・メロン] アブラムシ類2回、ハダニ類1回 [ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイチモジヨトウ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病1回、白色疫病2回 [イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病2回、アブラムシ類2回、ハダニ類2回 [キャベツ・ブロッコリー・イチゴ] ハスモンヨトウ2回 [キャベツ・ブロッコリー] 軟腐病2回、黒腐病2回、ベと病2回、黒すす病2回、コナガ2回、ヨトウムシ1回、ハスモンヨトウ2回、アブラムシ類2回 [ブロッコリー] コナガ1回

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
指導情報	84回	病虫害発生予察指導情報 [イネ] いもち病5回、いもち病・もみ枯細菌病1回、斑点米カメムシ類5回 [ナシ] 黒斑病6回、黒星病4回、ニセナシサビダニ5回、ハダニ類1回、カメムシ類1回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類1回、黒斑病胞子飛散情報14回、黒星病飛散情報14回、シンクイムシ類1回 [カキ] フジコナカイガラムシ1回 [果樹全般] 果樹カメムシ類17回、クサギカメムシ1回 [ブロッコリー] 黒すす病2回 [ダイズ・野菜] ハスモンヨトウ2回 [普通作物・果樹・野菜全般] 豪雨と気温上昇により注意が必要な病虫害1回

(2) 内 容

ア. 警 報

発表なし

イ. 注意報

平成30年度病虫害発生予察注意報第1号（平成30年9月5日）

注意報の概要

8月下旬現在、カメムシ類の発生量が多く、果樹全般において果実被害の発生が懸念される。今後、果樹園への飛来量が増加すると予想されるため、防除を徹底する必要がある。

病虫害名：果樹カメムシ類

- 1 対象作物 果樹全般
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平 年 並
- 4 発 生 量 多 い

5 注意報発令の根拠

- (1) カメムシ類の予察灯における調査では、8月中旬になって誘殺数が急増している。種類や地点により誘殺状況は異なるが、全般的に発生量が多い（表1-1～3）。
- (2) 県予察ほ場（園芸試験場河原試験地）において、少数ながらカキへの果実寄生や落果等の被害が確認されている。
- (3) 向こう1か月の気象予報（8月30日発表）では、平均気温は平年並と予想されており、カメムシ類の活動にやや好適な条件になる見込みである。

6 防除上注意すべき事項

- (1) カメムシ類の被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいため、園内外をこまめに見回り早期発

見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う（ネオニコチノイド系又は合成ピレスロイド系殺虫剤のいずれかを選択）。特に、過去の多発年に早期被害を受けた地域では注意する。

- (2) 防除は、カメムシ類が飛来する夕方か早朝が効果的である。ただし、薬剤が乾きにくい気象条件の時は薬害が発生しやすいため夕方散布を実施しない。また、カメムシ類は移動性が高いため、広域的な防除に努める。
- (3) 合成ピレスロイド系殺虫剤の多用は、カイガラムシ類及びハダニ類の発生を助長した事例があるので、必要最小限の使用にとどめる。
- (4) 各樹種の防除薬剤は表2を参考とする。
- (5) 農薬使用に当たっては、使用基準を遵守するとともに、適正使用、事故防止に努める。また、養蜂が行われている地区では蜜蜂の巣箱やその周辺に農薬が飛散しないように注意し、蜜蜂への危害防止に努めるなど、有用生物や水質への影響低減を徹底する。

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺数

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7月計	119	1,249.8	192	591.0	81	301.2	125	394.1
8・上	59	394.6	264	301.0	61	168.9	119	242.5
・中	<u>503</u>	355.2	<u>516</u>	294.0	<u>268</u>	159.5	<u>704</u>	177.9
・下	<u>1,268</u>	298.9	<u>1,157</u>	243.0	<u>397</u>	123.9	<u>561</u>	153.7

*平年：平成20～29年の平均値、下線部は平年を上回る誘殺数を示す。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7月計	507	832.5	380	298.0	31	107.6	79	109.7
8・上	239	514.4	281	286.0	5	126.5	65	99.3
・中	<u>1,032</u>	477.1	326	324.0	<u>239</u>	168.3	<u>154</u>	94.4
・下	<u>817</u>	274.8	<u>288</u>	191.0	<u>186</u>	92.0	<u>92</u>	36.1

*平年：平成20～29年の平均値、下線部は平年を上回る誘殺数を示す。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	八頭町		鳥取市河原町		湯梨浜町		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
7月計	28	871.0	40	286.0	19	232.6	52	259.8
8・上	18	332.2	107	135.0	53	184.8	102	68.9
・中	39	158.7	<u>328</u>	130.0	<u>296</u>	102.8	<u>443</u>	70.3
・下	92	74.1	<u>214</u>	72.0	<u>134</u>	64.5	<u>161</u>	36.8

*平年：平成20～29年の平均値、下線部は平年を上回る誘殺数を示す。



チャバネアオカメムシ成虫



クサギカメムシ成虫



ツヤアオカメムシ成虫

写真1 主要な果樹カメムシ類



ナシ‘王秋’の果実被害



カキ‘富有’の果実被害

写真2 果樹カメムシ類による果実被害（収穫期）

表2 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

作物	薬剤名	希釈 倍数	使用時期	本剤の 使用回数	薬剤の系統
ナシ	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	
	シペルメトリン水和剤 (アグロスリン水和剤)	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド系
	シペルメトリン水和剤 (イカズチWDG)	1,500	収穫前日まで		
	テルスターフロアブル	3,000 ～ 6,000	収穫前日まで	2回以内	
カキ	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	
	アグロスリン水和剤	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド系
ブドウ	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
リンゴ	ジノテフラン水溶剤 (アルバリン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	MR. ジョーカー水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド系

*農薬の登録内容は平成30年8月8日現在

ウ. 特殊報

平成30年度病害虫発生予察特殊報第1号（平成31年1月21日）

1 病害虫名 トマト黄化葉巻病

2 病原名 トマト黄化葉巻ウイルス
Tomato yellow leaf curl virus (TYLCV)

3 作物名 トマト

4 発生確認地域 県西部の一部地域

5 発生経過

- (1) 平成30年9月に鳥取県西部の施設栽培トマトの数株で、葉脈間の退緑、葉巻、頂部の萎縮等の症状が認められた。鳥取県園芸試験場でPCRによる検定を行った結果、本県未発生のトマト黄化葉巻ウイルスが検出され、本症状をトマト黄化葉巻病と診断した。
- (2) 本病は、平成8年に静岡県、愛知県、長崎県で初めて発生が確認され、これまでに40都府県で発生が報告されている（平成30年11月時点）。なお、鳥取県を除く中国地方4県では平成16年から21年に相次いで発生が確認されている。

6 本病の特徴

(1) 病徴

発病初期は上位葉が葉縁部から黄化して葉巻症状を示し、その後葉脈間が黄化し縮葉となる（図1）。病徴が進行すると、頂部が叢生し（図2）、株全体が萎縮する。発病前に着果した果実は正常に発育するが、発病後に開花した場合は結実しないことが多い。

(2) 伝染経路

本ウイルスはタバココナジラミ（図3）によって媒介される。なお、本種に近縁のオンシツコナジラミは本ウイルスを媒介しない。

タバココナジラミは、罹病植物を吸汁することでウイルスを獲得し、死亡するまで伝搬能力を保持する（永続伝搬）。経卵伝染、土壌伝染、種子伝染及び管理作業による接触伝染は確認されていない。

国内で本病の自然発生が確認されている作物は、トマト、ミニトマト及びトルコギキョウの3種である。

7 防除対策

- (1) 苗を購入する際は、ウイルス症状やタバココナジラミの寄生がない健全苗であることを確認する。
- (2) 発病株は見つけ次第抜き取り、ビニール袋に入れて密閉し、タバココナジラミの拡散を防ぐ。その後、株が枯れ、虫が死滅してから取り出し、土中に埋めるなど処分する。
- (3) 施設開口部に防虫ネット（目合い0.4mm以下）を設置してタバココナジラミの屋外からの侵入を防ぐとともに、タバココナジラミの薬剤防除を徹底する。また、黄色の粘着板や粘着テープを設置してタバココナジラミの発生を観察し、成虫の早期発見と捕殺に努める。
- (4) 施設栽培では、栽培終了時には残渣や雑草を施設から持ち出し、施設を密閉して蒸し込み（40℃、10日以上）を行い、タバココナジラミを死滅させる方法もある。

- (5) 施設や圃場周辺の雑草等は、タバココナジラミおよびTYLCVの発生源となるため適切に除去する。
- (6) タバココナジラミは氷点下になると越冬できないと考えられているが、密閉される施設は越冬場所になりうるため、冬季に施設の被覆を除去するか施設を開放して低温に当ててタバココナジラミを死滅させる。



図1 黄化、縮葉症状



図2 頂部の叢生



図3 タバココナジラミ（左：成虫、右：幼虫）

写真提供：本田健一郎氏（農研機構）

エ. 発生予報

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
1	平成30年 4月 4日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ） オオムギ（赤かび病、 うどんこ病、網斑 病）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、 カメムシ類）	ラッキョウ（灰色かび病） ネギ（べと病） スイカ・メロン（アブラムシ 類）
2	平成30年 4月18日	イネ（苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 赤星病、カメムシ類） カキ（灰色かび病、樹幹 害虫（ヒメコスカシ バ・フタモンマダラメ イガ）） ブドウ（灰色かび病、 べと病）	ネギ（べと病、さび病、ネギハ モグリバエ・ネギアザミウ マ） スイカ（菌核病、つる枯病） スイカ・メロン（アブラムシ類、 ハダニ類）
3	平成30年 5月16日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病（ヒメトビ ウンカ）、イネミ ズゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 ハダニ類、アブラムシ 類） 果樹共通（カメムシ類）	スイカ（菌核病、つる枯病、 うどんこ病、アブラムシ類、 ハダニ類） ネギ（べと病） ブロッコリー（コナガ）
4	平成30年 6月 6日	イネ（葉いもち、縞 葉枯病（ヒメトビ ウンカ）、イネミ ズゾウムシ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ 類、ニセナシサビダ ニ、シンクイムシ類） カキ（落葉病、炭疽病、 カキノヘタムシガ） ブドウ（べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類（チャノコ カクモンハマキ）	スイカ（つる枯病・炭疽病、 うどんこ病、アブラムシ類、 ハダニ類） イチゴ（育苗期）（うどんこ 病、炭疽病、アブラムシ類、 ハダニ類） ネギ（べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ）
5	平成30年 7月 4日	イネ（葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病（ヒメト ビウンカ）、セジ ロウンカ、斑点米 カメムシ類、フタ オビコヤガ）	ナシ（黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類） カキ（炭疽病、樹幹害虫 （ヒメコスカシバ・ フタモンマダラメイ ガ）） ブドウ（べと病） 果樹共通（カメムシ類）	ネギ（さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ） スイカ（つる枯病・炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病・疫病、 アブラムシ類、ハダニ類） イチゴ（うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類） ナガイモ（炭疽病）

号	発表日	普 通 作	果 樹	野 菜
6	平成30年 8月 1日	イネ (穂いもち、紋 枯病、セジロウン カ、トビイロウン カ、斑点米カメム シ類、コブノメイ ガ、フタオビコヤ ガ) ダイズ (紫斑病、 ハスモンヨトウ、 カメムシ類)	ナシ (黒斑病、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (うどんこ病、炭疽 病、カキノヘタムシガ) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ (軟腐病、白絹病、黒斑病、 ネギハモグリバエ、ネギアザ ミウマ、シロイチモジヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類、シロイチモジ ヨトウ) キャベツ・ブロッコリー (ハス モンヨトウ)
7	平成30年 8月22日	イネ (穂いもち、紋 枯病、トビイロウン カ、斑点米カメム シ類) ダイズ (紫斑病、ハ スモンヨトウ、カ メムシ類)	ナシ (シンクイムシ類、 ハダニ類) 果樹共通 (カメムシ類)	キャベツ・ブロッコリー・イチ ゴ (ハスモンヨトウ) ネギ・ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ)
8	平成30年 9月 5日	ダイズ (ハスモンヨト ウ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 クワコナカイガラムシ、 シンクイムシ類、ハダ ニ類) カキ (炭疽病) ブドウ (べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類) 果樹共通 (ナシ・カキ・ ブドウ・リンゴ) (カメムシ類)	ネギ (黒斑病、ネギハモグリバ エ、ネギアザミウマ) ネギ・ナガイモ (シロイチモジ ヨトウ) ナガイモ (炭疽病、ナガイモコ ガ、ハダニ類) キャベツ・ブロッコリー (べと 病、黒腐病、軟腐病、黒すす 病、アブラムシ類、コナガ、 ヨトウムシ) キャベツ・ブロッコリー・イチ ゴ (ハスモンヨトウ)
9	平成30年 10月 3日		ナシ (黒星病) 果樹共通 (ナシ・カキ・ ブドウ・リンゴ) (カメムシ類)	キャベツ・ブロッコリー (軟腐 病、黒腐病、べと病、黒すす 病、アブラムシ類、コナガ、 ハスモンヨトウ) ネギ (黒斑病、さび病、べと病、 ネギアザミウマ、ネギハモグリ バエ、シロイチモジヨトウ)
10	平成30年 12月 5日			ラッキョウ (白色疫病) イチゴ (うどんこ病、灰色かび 病)
11	平成31年 2月 6日			ラッキョウ (白色疫病)
12	平成31年 3月13日	イネ (ばか苗病、 イネシנגアレセ ンチュウ)	ナシ (黒斑病、黒星病、ハ ダニ類、カメムシ類)	

オ. 指導情報

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病、 もみ枯細菌病	平成30年4月20日	育苗期の防除対策
		平成30年6月29日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
	いもち病	平成30年7月11日	
		平成30年7月20日	
		平成30年8月3日	
		平成30年8月16日	
		平成30年8月16日	
	斑点米カメムシ類	平成30年6月29日	発生状況及び防除対策
		平成30年7月11日	
		平成30年7月20日	
		平成30年7月27日	
		平成30年8月16日	
[ナシ]	黒斑病	平成30年5月1日	ポリ袋検定結果
		平成30年6月25日	発生状況及び防除対策
		平成30年6月25日	新梢葉の発病状況
		平成30年7月19日	
		平成30年9月27日	
		平成30年12月18日	越冬菌密度調査
	黒斑病孢子飛散情報	平成30年4月2日	半旬毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		平成30年4月6日	
		平成30年4月12日	
		平成30年4月17日	
		平成30年4月23日	
		平成30年4月26日	
		平成30年5月1日	
		平成30年5月7日	
		平成30年5月11日	
		平成30年5月16日	
		平成30年5月22日	
		平成30年5月28日	
		平成30年6月4日	
		平成31年3月27日	
	黒星病	平成30年4月10日	発生状況及び防除対策
		平成30年5月11日	
		平成30年6月25日	
		平成31年2月18日	腋花芽における病芽率
	黒星病飛散情報	平成30年4月2日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、 分生子飛散状況
		平成30年4月6日	
		平成30年4月12日	

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[ナシ]	黒星病飛散情報	平成30年4月17日	半旬毎の黒星病菌子のう胞子、 分生子飛散状況
		平成30年4月23日	
		平成30年4月26日	
		平成30年5月1日	
		平成30年5月7日	
		平成30年5月11日	
		平成30年5月16日	
		平成30年5月22日	
		平成30年5月28日	
		平成30年6月4日	
		平成31年3月27日	
	ニセナシサビダニ	平成30年5月14日	発生状況及び防除対策
		平成30年5月25日	
		平成30年6月6日	
		平成30年6月15日	
		平成30年6月25日	
	クワコナカイガラムシ	平成30年4月27日	発生状況及び防除対策
		平成30年7月2日	
	アブラムシ類	平成30年5月29日	発生状況
	ハダニ類	平成30年7月23日	発生状況
	クサギカメムシ	平成30年12月13日	越冬状況
	カメムシ類	平成30年7月23日	巡回調査結果
	シンクイムシ類	平成30年8月7日	発生状況及び防除対策
[カキ]	フジコナカイガラムシ	平成30年6月6日	発生状況及び防除対策
[果樹共通]	カメムシ類	平成30年5月25日	予察灯及びフェロモントラップ の誘殺状況
		平成30年6月5日	
		平成30年6月14日	
		平成30年6月26日	
		平成30年7月5日	
		平成30年7月12日	
		平成30年7月23日	
		平成30年8月3日	
		平成30年8月13日	
		平成30年8月22日	
		平成30年9月5日	
		平成30年9月12日	
		平成30年9月21日	
		平成30年10月3日	
		平成30年10月16日	
		平成30年10月24日	
		平成30年8月16日	発生状況及び防除対策

〔作物名〕	病虫害名	発表月日	情報の内容
〔果樹共通〕	クサギカメムシ	平成30年12月13日	越冬状況
〔ブロッコリー〕	黒すす病	平成30年5月23日	発生状況及び防除対策
		平成30年9月21日	
〔ダイズ・野菜〕	ハスモンヨトウ	平成30年9月3日	発生状況及び防除対策
		平成30年9月20日	
〔普通作物・果樹 ・野菜全般〕	豪雨と気温上昇により注意が必要な 病虫害	平成30年7月11日	防除対策

カ. ホームページのアクセス件数、更新回数

平成31年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	640	856	746	834	681	487	766	420	284	399	492	249	6,854
更新回数	13	13	9	11	10	9	7	1	3	1	2	2	81

(3) 情報の発送先とその伝達手段(平成30年度)

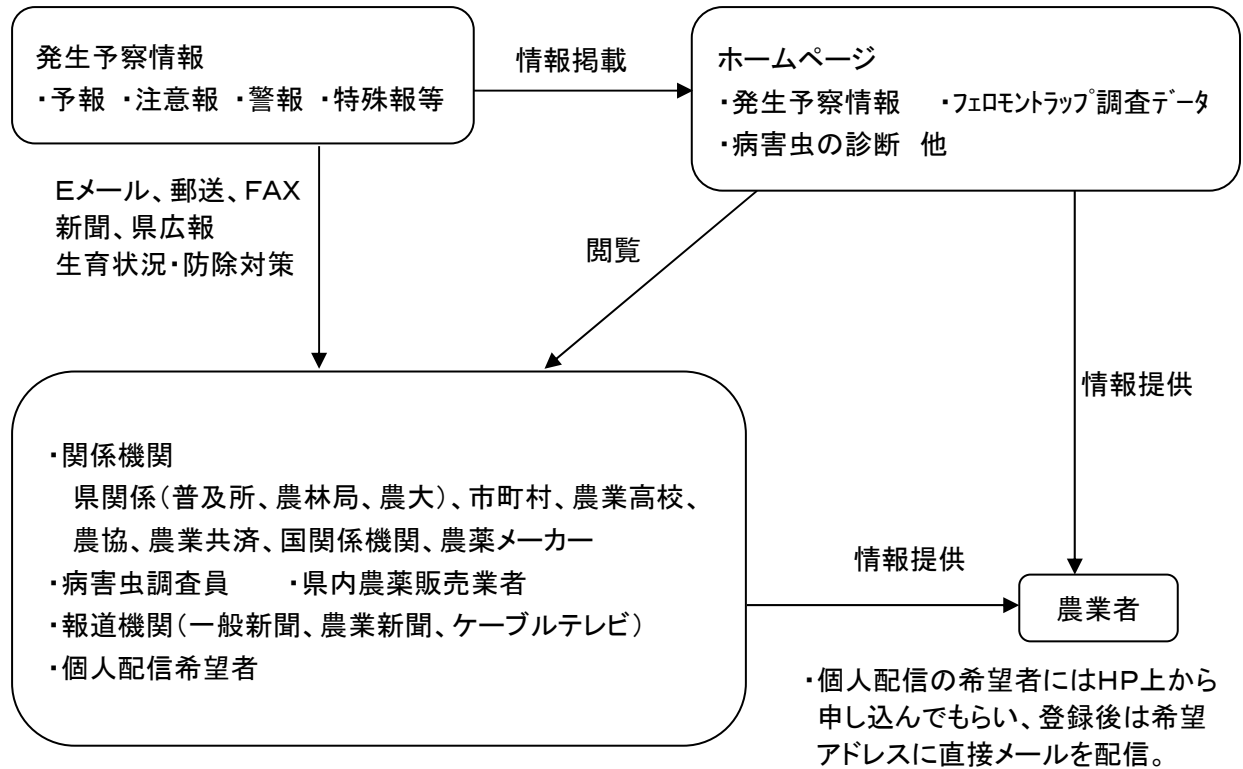
発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課(とっとり農業戦略課、生産振興課等)	5	○		
総合事務所農林局・振興局 農(林)業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	20	○		
国関係機関	5	○		○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会(中央会、全農県本部)	2	○		
県農業共済組合連合会	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	17		○	
個別配信				
農業改良普及所(所長、次長)	7	○		
とっとり農業戦略課(専門技術員等)	7	○		
農業試験場(関係研究員)	4	○		
園芸試験場(関係研究員)	6	○		
農業協同組合等(各課、各営農センター等)	41	○		
鳥取大学	2	○		
農薬製造販売会社	16	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	1	○		
情報配信希望者(農業者他)	28	○	○	
合 計	179			

注) (1) 発表した情報: 病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報
(上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)

(2) 伝達手段

A: 電子メール、B: 郵送、C: 植物防疫総合情報ネットワーク(JPP-NET)

(4) 情報発信の流れ図



6 普通作物病害虫の発生予察調査結果（１）主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イ ネ	本年	葉いもち	本年	1	3	30	474	508	4.0
	12,700		平年	8	120	627	2618	3373	24.7
	平年	穂いもち	本年	0	1	7	77	85	0.7
	13,630		平年	5	25	199	1379	1608	11.8
	前年	紋枯病	本年	2	33	170	4910	5115	40.3
	12,400		平年	15	57	212	5493	5777	42.4
		白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	2	2	0.0
		ばか苗病	本年	0	0	0	20	20	0.2
			平年	0	0	1	45	46	0.3
		心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	181	181	1.3
		もみ枯細菌病	本年	0	0	0	988	988	7.8
			平年	0	1	1	117	119	0.9
		ごま葉枯病	本年	0	71	426	1987	2484	19.6
			平年	1	5	47	275	328	2.4
		ニカメイガ [※] 第1世代	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	181	181	1.3
		ニカメイガ [※] 第2世代	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	120	120	0.9
		セシロウカ	本年	0	0	0	3213	3213	25.3
			平年	0	0	328	8469	8797	64.5
		トビイロウンカ	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	392	392	2.9
		ヒメトビウンカ	本年	0	0	1105	8382	9487	74.7
			平年	0	11	389	7723	8123	59.6
		ツマグロヨコバイ	本年	0	610	2019	5601	8230	64.8
			平年	0	16	505	6505	7026	51.5
		イチモンジセセリ	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	183	183	1.3
		コブノメイガ [※]	本年	0	0	0	89	89	0.7
			平年	0	0	52	1533	1585	11.6
		イネミスズウムシ	本年	0	0	0	2705	2705	21.3
			平年	0	0	156	4126	4282	31.4
		斑点米カメシ類	本年	165	1118	3340	6668	11291	88.9
			平年	173	621	1908	6525	9227	67.7
		フタホヒコヤガ [※]	本年	0	0	0	1435	1435	11.3
			平年	6	187	749	3762	4704	34.5

* 平年値は過去10年間の平均値

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	平年	うどんこ病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	11	8	10	13	42	38.5
	前年	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0.9	0.9	0.8
		斑葉病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0.4	0.4	0.4
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒節病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	1	2	3	2.8
		網斑病	本年	0	0	0	100	100	100.0
			平年	3	11	11	72	97	89.0
ダイズ	本年	紫斑病	本年	0	0	0	97	97	13.8
			平年	0	0	7	183	190	24.3
	平年	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	0	97	97	13.8
			平年	0	0	8	137	145	17.8
	前年	ハスモンヨトウ	本年	20	20	156	409	605	86.1
			平年	57	80	173	441	751	92.4
		カメムシ類	本年	97	72	290	217	676	96.5
			平年	3	52	174	444	673	84.3

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平 年 並)	一部で発生が認められた。	一部で育苗環境が発病に好適であった。
葉いもち (少 ない)	本田における葉いもちの発生は、山間地等の常発地および一部の平坦地において、6月以降に認められた。 極一部で苗いもち発病苗の移植により、多発生ほ場が認められたが、梅雨明け(7月9日)後の病勢は停滞した。 8月上旬の発生ほ場率は、平年より低かった(本年:4.0%、平年:19.5%)。	本病弱抵抗性品種の作付割合が90%以上と高く、本病の発生リスクが高い。 本年は、苗いもちの発生が少なかった。 梅雨入り(6月7日)は平年並であったが、梅雨明け(7月9日)は平年より早かったため、感染期間が短かった。
穂いもち (少 ない)	発生時期は平年並であり、一部の山間地等の葉いもち多発ほ場において穂いもちの発生がみられたが、9月上旬の発生ほ場率は平年より低かった(本年:0.7%、平年:11.7%)。	出穂期は平年並であった。主要品種の穂いもち感染期間にあたる7月下旬から8月下旬が高温で経過し、降雨日が少なかったため、感染に不適であった。
紋枯病 (平 年 並)	9月上旬の発生ほ場率は、平年並であった(本年:40.3%、平年:42.4%)。 近年、発生地域間差、ほ場間差が大きくなっている。	6月下旬から8月下旬が高温で経過し、温度条件については、本病の感染に好適であった。一方、湿度条件については、梅雨明け(7月9日)以降の降雨日が少なかったため、発病に助長的ではなかった。9月上旬以降は気温が平年並～やや低く経過したため、本病の助長はみられなかった。 本病の被害を受けやすい早生品種「コシヒカリ」の栽培面積はやや減少しているが、防除時期がより遅く発生リスクが高い中生品種の栽培面積が増加している。
白葉枯病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	7月以降のほ場の浸冠水がなかった。
ばか苗病 (平 年 並)	県内全域の一部で発生が認められた。 近年、問題となる大発生はないが、一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JA から供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米では消毒時間が短いため効果が不十分である。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
心枯線虫病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	前年の本種による葉先枯症状は少なかったため、汚染率率は低いと推察される。
もみ枯細菌病 (多 い)	中生品種を中心に発生が認められ、本年の発生ほ場率は平年と比較して高かった（本年：7.8%、平年：0.9%）が、発病程度は低かった。 近年、発生が増加傾向にある。	近年、本病が発生しやすい中生品種の栽培面積が増加している。
ごま葉枯病 (多 い)	中生品種を中心に発生が認められ、一部の秋落ち症状が発生しやすい地域では、多発生ほ場も散見された。早生品種では、平年の発生はほとんど認められないが、本年は軽度の発病ほ場が散見された。全体の発生ほ場率は平年より高かった（本年：19.6%、平年：2.5%）。	7月から8月の高温が秋落ち症状の原因となったと考えられる。 近年、秋落ち症状が発生しやすい中生品種の栽培面積が増加している。
ニカメイガ 第1世代 (少 ない)	発生は認められなかった。	前年の第2世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
ニカメイガ 第2世代 (少 ない)	発生は認められなかった。	第1世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
セジロウンカ (少 ない)	予察灯への初誘殺は平年より遅く（本年：8月6日、平年：7月2日）、誘殺数は平年より少なかった。7月下旬の発生ほ場率は25.3%（平年：61.9%）で、平年より少ない発生であった。	飛来量が平年並であった。
トビイロウンカ (少 ない)	予察灯への誘殺は確認されたが、巡回調査定点での発生は認められなかった。	主な飛来波は7月上旬頃で平年並の飛来時期であったが、飛来量が平年より少なかった。
ヒメトビウンカ (やや多い)	7月下旬の発生ほ場率は74.7%（平年：60.2%）で平年よりやや多い発生であったが、少発生ほ場が大半を占めた。	2013年以降、発生ほ場率が増加傾向にある原因の一つとして、県内で広域に使用される育苗箱施用剤の防除効果および残効性の低下が考えられる。
ツマグロヨコバイ (平 年 並)	7月下旬の発生ほ場率は51.3%（平年：52.2%）、9月上旬の発生ほ場率は64.8%（平年：51.3%）で、平年並の発生であった。	

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
コブノメイガ (少 ない)	7月下旬の発生ほ場率は2.0% (平 年:7.7%)、9月上旬の発生ほ場率は 0.7% (平年11.3%) で、平年より少 ない発生であった。	飛来量が平年より少なかった。
イネミズゾウムシ (やや少ない)	水田への成虫侵入盛期は平年より やや早かった。6月中旬の発生ほ場率 は21.3% (平年:31.5%) で、平年 よりやや少ない発生であった。	効果の高い育苗箱施用剤が県下全域 で普及している。
斑点米カメムシ類 (やや多い)	6～7月の予察灯への誘殺数は平年 並～やや少なかった。 7月下旬の極早生品種における斑 点米カメムシ類の発生ほ場率は 87.5%、要防除水準を超えているほ 場率は52.5%と平年並であった。し かし、8月中旬の早生品種における発 生ほ場率は86.4% (平年:68.7%) で平年よりやや多い発生であった。	6月上旬～7月中旬の気象経過は本種 の発生にやや不適であったこと、その 後、畦畔の管理が徹底されたことから、 7月下旬時点での発生は平年並～やや 少なかった。しかし、梅雨明け後～8月 が発生に非常に好適な気象条件で経過 したこと、本県の主要種である気象が好 適な条件で経過したため、雑草地等での 発生量が急増し、水田への飛来量も多か った。
フタオビコヤガ (少 ない)	7月下旬の発生ほ場率は11.3% (平 年:33.6%) で、平年より少ない発 生であった。	本種の発生が多い地域では効果の高 い育苗箱施用剤が導入されたため、多発 ほ場が減少した。

イ. ムギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	本病に強い品種が導入されている。
赤かび病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	感染時期にあたる 4 月の降雨日が少なかった。
大麦縞萎縮病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (平 年 並)	発生は認められなかった。	採種ほ場では発生が認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
網斑病 (平 年 並)	二条オオムギでは、発生ほ場率が 100.0%と高かったが、発生程度は軽く、全体として平年よりやや少ない発生であった。	

ウ. ダイズ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (やや少ない)	発生ほ場率は 13.8% (平年 : 24.3%) で平年よりやや少ない発生であった。	本病に比較的強い品種が広く普及している。
モザイク病 (やや少ない)	発生ほ場率は 13.8% (平年 : 19.1%) で平年よりやや少ない発生であった。	保菌種子率が極低率であったと推察される。また、アブラムシ類の防除が徹底された。
ハスモンヨトウ (平 年 並)	8～9 月上旬のフェロモントラップ誘殺数は平年より多かった。一部で甚～多発ほ場が確認されたが、9 月中旬の発生ほ場率は 86.0% (平年 : 87.0%) で平年並の発生となった。	8 月以降、本種の発生に好適な条件で経過したが、常発地では防除が徹底されたため、最終的には平年並の発生となった。
カメムシ類 (平 年 並)	一部で甚～多発ほ場が確認されたが、最終的な発生ほ場率は 96.6% (平年 94.4%) と平年並であった。	基幹防除が行われたため平年並の発生となった。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

a. 県予察ほ場 鳥取市橋本

b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点
		巡回調査地点	程度別追加調査地点	
東部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	細川 下坂本 浦富
	〃 国府町	玉鉾	下原 小別所	
	〃 福部町	栗谷		
	〃 気高町	重高		
	〃 鹿野町	奥崎 福和田 鷹狩		
	〃 青谷町			
	〃 河原町			
	〃 用瀬町	古市 浦富 橋本		
	〃 佐治町			
	岩美町		蒲生	
	八頭町（旧郡家町）		池田	
	〃（旧船岡町）	徳丸 須澄 三田		
〃（旧八東町）				
若桜町				
智頭町				
中部	倉吉市	小鴨	下米積、服部	石脇 曲 穂波 笠見
	〃 関金町	今西	北福 牧 米里	
	湯梨浜町（旧羽合町）	長瀬		
	〃（旧泊村）	瀬戸 美好 出上		
	〃（旧東郷町）			
	三朝町			
	北条町			
	大栄町			
	琴浦町（旧東伯町）			
	〃（旧赤碕町）			
西部	米子市		東八幡	奈喜良、車尾
	〃 淀江町	福岡	下鴨部	
	境港市	原 天万 吉長 二部、宇代		
	南部町（旧西伯町）			
	〃（旧会見町）			
	伯耆町（旧岸本町）	佐摩	平 旧奈和 羽田井	
	〃（旧溝口町）			
	日吉津村			
	大山町			
	〃（旧名和町）	洲河崎 黒坂 矢戸、下石見		
	〃（旧中山町）			
	江府町		下阿毘縁	
	日野町			
	日南町			
調査地点数・ほ場数		巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場 （気象条件、発生状況により実施の有無を判断）	12地点×5ほ場 （予察灯への誘殺状況により実施の有無を判断）
調査時期		6月上旬～中旬、 6月下旬 7月上旬～中旬 7月下旬～8月上旬、8月中旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	8月下旬～9月上旬
調査項目		初期害虫、いもち病他、 カメシ類	全般	ウンカ類

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育遅延状況

品種	生育遅延状況（月．日）		
	田植期 （平年比）	出穂期 （平年比）	収穫期
コシヒカリ （5.25植）	5.25 （±0）	8.6 （±0）	9.18
日本晴 （5.25植）	5.25 －	8.17 －	10.2

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

（無防除区）

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率（％）			病斑面積率（％）			発病穂率（％）		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ （5.25植）	6.22	0	0	±0	0	0	±0			
	7.2	0	0	±0	0	0	±0			
	10	0	0.8	-0.8	0	0.00	±0			
	20	0	8.4	-8.4	0	0.02	-0.02			
	8.1	0	13.4	-13.4	0	0.04	-0.04			
	9.12							0	0.22	-0.22
日本晴 （5.25植）	6.22	0	－	－	0	－	－			
	7.2	0	－	－	0	－	－			
	10	0	－	－	0	－	－			
	20	0	－	－	0	－	－			
	8.1	0	－	－	0	－	－			
	9	0	－	－	0	－	－			
	10.2							0.20	－	－

注1) フェルテラチエス箱粒剤(50g/箱)。

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.25植)	6.22				0	0	±0						
	7.2				0	0	±0						
	10				0	6.8	-6.8						
	20				18.2	17.1	+1.1						
	8.1				24.2	24.1	+0.1						
	9				30.6	33.2	-2.7						
	21				35.7	39.6	-3.9						
	9.3				42.2	51.6	-9.4						
	11				51.3	57.7	-6.4						
	12	86.8	54.9	+31.9	51.3	57.7	-7.3	44.1	35.5	+8.5	46.2	36.2	+10.0
日本晴 (5.25植)	6.22				0	-	-						
	7.2				0	-	-						
	10				0	-	-						
	20				17.6	-	-						
	8.1				24.4	-	-						
	9				24.3	-	-						
	21				27.2	-	-						
	9.3				30.7	-	-						
	11				33.4	-	-						
	21				49.7	-	-						
	10.2	53.7	-	-	54.3	-	-	29.9	-	-	25.9	-	-

注1) フェルテラチエス箱粒剤(50g/箱)。

注2) 後期感染が旺盛であったため、9月に病斑高率が低下した。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

品種	内穎褐変病 発病粗率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.25植)	8.9	4.7	5.7	19.3	0
日本晴 (5.25植)	5.9	2.3	4.2	12.4	0

注) 内穎褐変病発病粗率は収穫後に無防除区を調査

(調査粒数は、コシヒカリ：約32,000粒、日本晴：約31,000粒)。

(b) 一般ほ場

第5表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	いもち病						ばか苗病						ごま葉枯病					
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					調査 ほ数	発病程度別ほ場数					調査 ほ数	発病程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
東部	7・6	60	0	0	0	5	5	8.3	60	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	0	1	1	1.7	-	-	-	-	-	-	60	0	1	5	11
中部	7・6	30	0	0	0	1	1	3.3	30	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	30	0	0	1	4
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	13
全県	7・6	150	0	0	0	6	6	4.0	150	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8・6	150	0	0	0	1	1	0.7	-	-	-	-	-	-	150	0	1	6	28

注) いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもち（早生品種主体）の調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第6表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	紋枯病						縞葉枯病						白葉枯病					
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					調査 ほ数	発病程度別ほ場数					調査 ほ数	発病程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
東部	7・6	60	-	-	-	-	7	11.7	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	1	11	12	20.0	200	0	0	0	35	35	17.5	60	0	0	0
中部	7・6	30	-	-	-	-	2	6.7	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	0	6	6	20.0	120	0	0	10	59	69	57.5	30	0	0	0
西部	7・6	60	-	-	-	-	4	6.7	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	0	12	12	20.0	170	0	0	0	34	34	20.0	60	0	0	0
全県	7・6	150	-	-	-	-	13	8.7	-	-	-	-	-	-	150	0	0	0	0
	8・6	150	0	0	1	29	30	20.0	490	0	0	10	128	138	28.2	150	0	0	0

第7表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

地区	月・ 半旬	もみ枯細菌病					
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
東部	8・6	60	0	0	0	0	0
中部	8・6	30	0	0	0	0	0
西部	8・6	60	0	0	0	0	0
全県	8・6	150	0	0	0	0	0

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第8表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世 代	月	半 旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第9表 県予察ほ場におけるセジロウンカ成幼虫の発消消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 29植)						きぬむすめ (5. 23植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.3	0	0	0	0	3	3	0	2	2	1	20	21
13	0	0	0	0	5	5	0	1	1	0	53	53
23	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	3	4
9.3	0	0	0	1	12	13	0	0	0	1	1	2

第10表 県予察ほ場におけるトビイロウンカ成幼虫の発消消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 29植)						きぬむすめ (5. 23植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第11表 県予察ほ場におけるヒメトビウンカ成幼虫の発消消長（25株払い落とし虫数）

調 査 月 日	コシヒカリ (5. 29植)						きぬむすめ (5. 23植)					
	防 除 区			無防除区			防 除 区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.2	0	1	1	0	6	6	0	0	0	1	47	48
12	0	0	0	0	23	23	0	0	0	0	46	46
23	0	2	2	0	26	26	1	0	1	1	20	21
8.3	0	3	3	3	46	49	0	7	7	0	62	62
13	0	6	6	1	55	56	0	19	19	1	149	150
23	1	9	10	5	40	45	4	12	16	8	43	51
9.3	2	63	65	3	103	106	4	36	40	7	85	92

(b) 一般ほ場

第12表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	イネミズゾウムシ					発生ほ場 率（％）
			発病程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	
東部	6・3	60	0	0	0	11	11	18.3
中部		30	0	0	0	4	4	13.3
西部		60	0	0	0	17	17	28.3
全県		150	0	0	0	32	32	21.3

第13表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	セジロウンカ						トビイロウンカ						ヒメトビウンカ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場 率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	7	7	11.7	0	0	0	0	0	0	0	0	3	44	47	78.3
	8・6	55	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	0	8	8	26.7	0	0	0	0	0	0	0	0	3	21	24	80.0
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	0	23	23	38.3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	34	41	68.3
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	0	38	38	25.3	0	0	0	0	0	0	0	0	13	99	112	74.7
	8・6	145	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-

第14表 一般ほ場におけるイネシガラセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・ 半旬	調査 ほ場 数	イネシガラセンチュウ						フタオビコヤガ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場 率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	10.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	16.7
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16	10.7
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第15表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ニカメイガ						コブノメイガ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.3
	8・6	55	0	0	0	1	1	1.8	0	0	0	0	0	0
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.7
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	2.0
	8・6	145	0	0	0	1	1	0.7	0	0	0	0	0	0

第16表 一般ほ場におけるツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ツマグロヨコバイ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	5	44	49	81.7
	8・6	55	0	0	0	8	8	14.5
中部	7・6	30	0	0	7	16	23	76.7
	8・6	30	0	0	0	1	1	3.3
西部	7・6	60	0	0	4	48	52	86.7
	8・6	60	0	0	0	16	16	26.7
全県	7・6	150	0	0	16	108	124	82.7
	8・6	145	0	0	0	25	25	17.2

第17表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町槻下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.0
	5・6	0	0.0
	6・1	0	1.2
	6・2	0	0.4
	6・3	0	1.3
	6・4	1	1.6
	6・5	0	0.5
	6・6	0	0.4
	合計	1	5.4
第1世代	8・1	0	2.9
	8・2	0	0.5
	8・3	0	0.8
	8・4	0	6.7
	8・5	0	1.2
	8・6	2	2.5
	合計	2	14.6

第 18 表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8 月 4 ～ 13 日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計
			アカシビ カスミカメ	ホソミドリ カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲシラホシ カメムシ	クモハリ カメムシ	シラホシカメム シ	ムギカスミ カメ	その他	
東部	鳥取市(旧国府町)	玉鉾	0.0	0	3.0	0	0	0	0	0	3.0
	〃 (旧福部村)	栗谷	1.5	0	0	0	2.5	0	0	0	4.0
	〃 (旧河原町)	福和田	1.3	0	0.3	1.0	0.3	0	0	0	2.9
	〃 (旧用瀬町)	鷹狩	6.0	0.3	0	0	7.8	0	0	0.8	14.9
	〃 (旧気高町)	奥崎	5.3	0	0	0	0.3	0	0	0	5.6
	〃 (〃)	重高	4.5	0	0.3	0.3	2.8	0	0	0	7.9
	〃	嶋	9.5	0	0.3	0	0.3	0	0	0	10.1
	八頭町	池田	8.0	1.3	0	0	1.3	0	0	0	10.6
	〃	徳丸	3.0	0	0	0.3	3.7	0	0	0	7.0
	岩美町	蒲生	0.4	0	0.4	0	0.2	0	0	0	1.0
	若桜町	須澄	4.0	0	1.0	0	0.3	0	0	0.3	5.6
	智頭町	三田	3.3	0.3	0.3	0.3	1.0	0	0	1.7	6.9
中部	倉吉市	小鴨	3.7	0	0.3	0	1.3	0	0	0	5.3
	〃 (旧関金町)	今西	9.3	0	0.7	0	0.7	0	0	0	10.7
	湯梨浜町	長瀬	2.7	0	0	0	0.7	0	0	0	3.4
	北栄町	瀬戸	35.0	6.0	0	0	2.7	0	0	0	43.7
	琴浦町	出上	47.7	5.0	0	0	0.7	0	0	0	53.4
	〃	美好	24.3	4.3	0	0	2.0	0	0	0	30.6
西部	米子市	東八幡	2.3	0	4.0	0	0.7	0	0	0	7.0
	〃	福岡	5.0	0	0.7	0	1.0	0	0	0	6.7
	南部町(旧西伯町)	天万	3.3	0	0.7	0	0	0	0	0	4.0
	〃 (〃)	原	5.3	0	0.3	0	3.3	0	0	0	8.9
	伯耆町(旧岸本町)	吉長	2.3	0.3	0.3	0	1.0	0	0	0	3.9
	日野町	黒坂	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0.3
	日南町	矢戸	3.0	0.7	0	0	0	0	0	0	3.7
	〃	下石見	6.3	0.7	0.3	0	0	0	0	0	7.3
	大山町	佐摩	8.7	0	0	0	0	0	0	0	8.7
東部	虫 数 (頭)		3.9	0.2	0.5	0.2	1.7	0	0	0.2	6.6
	発生ほ場率 (%)		62.8	7.0	18.6	9.3	44.2	0	0	11.6	81.4
中部	虫 数 (頭)		20.5	2.6	0.2	0	1.4	0	0	0	24.5
	発生ほ場率 (%)		100	38.9	11.1	0	61.1	0	0	0	100
西部	虫 数 (頭)		4.1	0.2	0.7	0	0.7	0	0	0	5.6
	発生ほ場率 (%)		81.5	14.8	29.6	0	25.9	0	0	0	85.2
県平均	虫 数 (頭)		7.6	0.7	0.5	0	1.3	0	0	0	10.3
H30年	発生ほ場率 (%)		76.1	15.9	20.5	4.5	42.0	0	0	5.7	86.4

注) 捕虫網 25 往復 50 回振りすくい取り平均成幼虫数。

(c) 予察灯

第19表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項 目		地 点							
		鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
越冬世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0	0	0	0	0	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-
第1世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0	0	0	0	0	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-

注) -は値が無いまたは、総誘殺数10頭以下の年が過去10年間の内、5年以上ある場合。

第20表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項 目		地 点							
		鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
	初飛来日	7月8日	7月11日	8月16日	6月30日	7月27日	7月7日	8月4日	6月21日
	最盛半旬	9月5半旬	8月5半旬	9月3半旬	8月3半旬	9月3半旬	8月5半旬	9月3半旬	8月1半旬
	最盛半旬誘殺数(頭)	46	26.4	97	358.1	(8)	160.8	183	266.7
	終息日	9月28日	10月2日	10月5日	10月12日	10月9日	10月6日	10月10日	10月14日
	誘殺日数(日)	18	22.6	32	50.6	11	37.4	39	57.6
	総誘殺数(頭)	72	69.7	305	837.9	24	337.7	628	603.0
	性比(♀/(♀+♂))	0.35	0.36	0.32	0.36	(0.25)	0.43	0.29	0.40

注) () 内数値は、誘殺数が30頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第21表 予察灯におけるトビイロウンカ成虫誘殺状況

項 目		地 点							
		鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
	初飛来日	9月16日	9月11日	8月31日	8月24日	-	9月14日	-	9月13日
	最盛半旬	9月4半旬	9月3半旬	8月6半旬	9月4半旬	-	9月6半旬	-	10月2半旬
	最盛半旬誘殺数(頭)	((2))	13.0	((3))	40.6	-	77.7	-	89.0
	終息日	9月16日	10月21日	9月15日	10月3日	-	10月2日	-	10月9日
	誘殺日数(日)	1	0.8	4	5.7	0	1.3	0	2.1
	総誘殺数(頭)	2	1.8	6	32.5	0	24.9	0	25.3
	性比(♀/(♀+♂))	((1.0))	0.43	((0.67))	0.51	-	0.69	-	0.37

注) (()) 内数値は、誘殺数が10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第22表 予察灯におけるヒメトビウンカ成虫誘殺状況

項 目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	8月25日	7月25日	8月25日	7月9日	8月20日	7月10日	8月8日	6月16日
最盛半旬	9月4半旬	9月1半旬	9月3半旬	9月1半旬	8月4半旬	8月5半旬	8月5半旬	8月3半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	9	47.0	14	36.1	((3))	5.9	42	10.8
終息日	10月5日	9月23日	9月17日	9月30日	9月16日	9月13日	9月18日	10月1日
誘殺日数(日)	17	11.6	15	27.5	2	9.1	17	23.9
総誘殺数(頭)	31	50	34	101.2	4	15.0	74	49.8
性比(♀/(♀+♂))	0.32	0.36	0.32	0.31	((0.25))	0.36	0.31	0.32

注) (())内数値は、誘殺数が10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第23表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項 目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
初飛来日	7月15日	7月2日	7月18日	6月19日	6月23日	6月21日	8月15日	6月13日
最盛半旬	8月6半旬	8月2半旬	9月1半旬	8月6半旬	8月5半旬	8月4半旬	9月1半旬	8月2半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	(3)	137.4	26	1734.0	(7)	612.6	(12)	189.1
終息日	9月21日	9月17日	10月5日	9月28日	9月21日	9月28日	9月16日	9月26日
誘殺日数(日)	10	27.7	23	57.2	17	64.5	13	48.6
総誘殺数(頭)	12	278.7	90	4033.5	23	1624.5	24	560.6
性比(♀/(♀+♂))	(0.25)	0.41	0.39	0.44	(0.26)	0.50	(0.13)	0.22

注) () 内数値は、誘殺数が30頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第24表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0	0	0

第 2 5 表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.5
	4	0	0	0	0.1	0	0.3	0	6.1
	5	0	0.3	0	0.4	0	1.4	0	7.9
	6	0	0.2	0	3.3	0	0.1	0	6.1
	小計	0	0.5	0	3.8	0	1.8	0	20.8
7	1	0	1.0	0	3.5	0	3.2	0	34.2
	2	1.0	0.6	0	17.1	0	2.1	0	6.7
	3	0	2.9	0	55.5	0	14.8	0	88.5
	4	0	0.1	0	15.5	0	5.3	0	18.3
	5	0	1.1	0	11.9	0	6.6	0	12.6
	6	0	0.8	0	34.7	1.0	18.0	0	31.4
	小計	1.0	6.5	0	138.2	1.0	50.0	0	191.7
8	1	0	3.6	0	71.5	0	12.8	1.0	60.2
	2	3.0	2.7	0	29.7	0	31.0	0	19.3
	3	0	4.4	0	83.4	0	14.7	1.0	21.1
	4	0	10.3	6.0	101.1	0	68.3	22.0	41.1
	5	1.0	8.6	11.0	148.8	6.0	21.6	15.0	34.8
	6	0	10.4	21.0	70.3	0	50.8	43.0	110.1
	小計	4.0	39.9	38.0	504.8	6.0	199.1	82.0	286.7
9	1	1.0	2.9	48.0	41.0	0	15.0	119.0	9.4
	2	3.0	5.8	18.0	40.4	1.0	16.5	11.0	24.9
	3	11.0	6.2	97.0	35.4	8.0	17.2	183.0	17.6
	4	5.0	3.0	90.0	30.8	2.0	16.6	90.0	10.9
	5	46.0	2.2	13.0	22.1	3.0	8.3	120.0	11.0
	6	1.0	1.2	0	6.0	0	5.3	0	6.8
	小計	67.0	21.3	266.0	175.7	14.0	78.8	523.0	80.6
10	1	0	1.2	1.0	11.2	2.0	2.2	6.0	6.1
	2	0	0.1	0	1.2	1.0	3.0	17.0	2.3
	3	0	0.1	0	0.7	0	1.8	0	1.0
	4	0	0	0	0.4	0	0.2	0	0.6
	5	0	0.1	0	2.0	0	0.8	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.5	1.0	15.5	3.0	8.0	23.0	10.2
合計		72.0	69.7	305.0	837.9	24.0	337.7	628.0	602.9

第26表 予察灯によるトビロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.6	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.7	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0.8	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.7	0	0.5	0	0
	6	0	0	3.0	0.1	0	0	0	0.3
	小計	0	0.1	3.0	2.0	0	0.5	0	0.3
9	1	0	0	2.0	3.1	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0.8	0	0.3	0	0
	3	0	1.4	1.0	7.3	0	0	0	0
	4	2.0	0	0	1.0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	18.3	0	0.1
	6	0	0	0	4.5	0	1.1	0	1.2
	小計	2.0	1.4	3.0	16.9	0	19.8	0	1.3
10	1	0	0.1	0	1.1	0	0	0	2.6
	2	0	0.1	0	8.3	0	4.1	0	18.8
	3	0	0	0	3.2	0	0.4	0	2.3
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	小計	0	0.3	0	12.8	0	4.6	0	23.7
合計		2.0	1.8	6.0	32.5	0	24.9	0	25.3

第27表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0.2
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.2
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.6
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.9
	6	0	0	0	0.2	0	0.4	0	0.4
	小計	0	0	0	0.6	0	0.4	0	2.3
7	1	0	0.4	0	0.1	0	0.1	0	0.7
	2	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0.7
	3	0	0.2	0	0.8	0	0.2	0	1.1
	4	0	0.3	0	1.4	0	0.6	0	1.9
	5	0	0	0	2.0	0	1.2	0	1.5
	6	0	0.1	0	0.9	0	1.2	0	3.7
	小計	0	1.1	0	5.6	0	3.3	0	9.6
8	1	0	0.1	0	1.3	0	0.8	0	2.9
	2	0	0	0	4.7	0	0.7	1.0	2.9
	3	0	0.6	0	2.7	0	1.0	1.0	2.0
	4	0	1.8	0	9.8	3.0	2.1	8.0	7.3
	5	1.0	2.7	4.0	22.1	0	2.4	42.0	7.6
	6	6.0	3.1	5.0	12.1	0	0.7	4.0	3.2
	小計	7.0	8.2	9.0	52.7	3.0	7.7	56.0	25.9
9	1	1.0	1.3	7.0	5.1	0	1.1	3.0	2.8
	2	1.0	1.2	1.0	11.0	0	1.0	1.0	1.6
	3	7.0	34.6	14.0	15.7	0	0.6	11.0	1.6
	4	9.0	1.5	3.0	5.6	1.0	0.4	3.0	1.4
	5	5.0	0.7	0	2.2	0	0.4	0	2.0
	6	0	0.8	0	1.3	0	0	0	0.6
	小計	23.0	40.1	25.0	40.9	1.0	3.5	18.0	9.9
10	1	1.0	0.5	0	0.9	0	0	0	0.6
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0.2
	3	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1.0	0.6	0	1.4	0	0	0	0.9
合計		31.0	50.0	34.0	101.2	4.0	15.0	74.0	48.8

第28表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	1.1	0	0.3	0	1.2
	4	0	0.1	0	0.6	0	0.2	0	5.7
	5	0	0.4	0	0.6	1.0	0.8	0	15.3
	6	0	0.1	0	0.6	0	0.6	0	24.5
	小計	0	0.6	0	3.2	1.0	1.9	0	46.8
7	1	0	1.7	0	1.0	1.0	7.9	0	16.4
	2	0	2.6	0	6.0	1.0	15.6	0	13.5
	3	1.0	5.2	0	16.8	1.0	33.4	0	8.3
	4	1.0	6.8	1.0	44.3	1.0	42.3	0	7.2
	5	0	16.1	1.0	159.1	3.0	79.2	0	39.8
	6	0	68.8	0	132.9	3.0	178.9	0	66.2
	小計	2.0	101.2	2.0	360.1	10.0	357.2	0	151.4
8	1	0	60.2	1.0	81.5	1.0	257.2	0	51.2
	2	0	20.4	1.0	156.8	2.0	149.6	0	17.7
	3	0	3.8	2.0	108.9	0	62.7	1.0	11.9
	4	1.0	1.9	1.0	146.3	1.0	65.7	2.0	13.8
	5	2.0	2.0	4.0	128.4	7.0	12.1	4.0	19.2
	6	3.0	10.9	17.0	256.2	0	43.5	3.0	62.4
	小計	6.0	99.1	26.0	878.1	11.0	590.7	10.0	176.2
9	1	1.0	24.0	26.0	312.7	0	43.6	12.0	95.9
	2	0	25.1	7.0	556.8	0	60.2	1.0	40.1
	3	2.0	21.3	8.0	1551.2	0	372.4	0	16.0
	4	0	6.4	4.0	297.9	0	125.9	1.0	23.0
	5	1.0	1.0	1.0	46.4	1.0	68.1	0	5.4
	6	0	0	0	12.2	0	2.7	0	1.4
	小計	4.0	77.8	46.0	2777.2	1.0	672.9	14.0	181.9
10	1	0	0	16.0	4.7	0	1.4	0	0.6
	2	0	0	0	8.8	0	0.3	0	0.1
	3	0	0	0	1.4	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	16.0	14.9	0	1.7	0	0.7
合計		12.0	278.7	90.0	4033.6	23.0	1624.5	24.0	560.6

第29表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	1.0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.7	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	1.1	0	0	0	0.2
	6	1.0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
	小計	2.0	0.2	0	2.6	0	0	0	0.2
6	1	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	2	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0.2	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.8	0	0.4	0	0	0	0.1
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0.2	1.0	0	0	0.1
	6	1.0	0.2	2.0	0.7	2.0	0	0	0
	小計	1.0	0.3	2.0	1.0	3.0	0	0	0.2
8	1	0	0.3	0	0.4	0	0.4	0	0
	2	0	0.2	0	0.1	1.0	0.4	0	0
	3	0	0.6	0	0.3	0	0.2	0	0
	4	0	0.1	0	0.1	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.2	0	1.0	1.0	1.1	0	0
9	1	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3.0	2.8	2.0	5.0	4.0	1.2	0	0.5

第30表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0.2	0	0.1	0	0

第31表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0	0		0		0	
	6	0	0	0		0		0	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	3	1.0	0	0	0.2	0	0.1	0	0.2
	4	14.0	1.4	2.0	0.1	3.0	0	0	0.1
	5	0	9.5	1.0	0.9	0	0	0	0.9
	6	19.0	11.1	3.0	5.7	1.0	0.4	0	0.8
	小計	34.0	22.1	6.0	7.0	4.0	0.6	0	2.0
6	1	3.0	11.7	5.0	8.6	0	0.4	0	1.3
	2	2.0	14.8	6.0	14.0	0	1.3	0	0.8
	3	0	7.2	0	27.6	0	2.5	1.0	0.3
	4	19.0	11.5	8.0	32.2	2.0	3.3	2.0	1.9
	5	45.0	56.3	10.0	65.1	4.0	6.5	6.0	5.5
	6	60.0	174.3	105.0	112.5	7.0	18.7	47.0	16.6
	小計	129.0	275.8	134.0	260.0	13.0	32.7	56.0	26.4
7	1	123.0	183.9	372.0	143.3	19.0	50.2	227.0	23.0
	2	146.0	226.2	141.0	209.7	10.0	111.0	48.0	29.0
	3	82.0	145.7	38.0	98.4	5.0	114.0	12.0	19.5
	4	67.0	97.6	29.0	56.4	14.0	62.9	2.0	15.4
	5	66.0	40.5	19.0	48.4	19.0	56.6	20.0	12.8
	6	22.0	24.6	27.0	42.0	1.0	70.6	8.0	11.2
	小計	506.0	718.5	626.0	598.2	68.0	465.2	317.0	110.9
8	1	9.0	41.3	42.0	26.7	2.0	53.5	5.0	9.9
	2	1.0	37.5	22.0	27.3	0	61.0	0	12.9
	3	29.0	14.8	65.0	29.1	0	37.7	3.0	10.0
	4	4.0	19.3	5.0	41.2	3.0	28.9	4.0	11.2
	5	30.0	15.0	21.0	52.3	41.0	13.2	12.0	10.6
	6	27.0	16.9	18.0	51.2	2.0	17.0	10.0	8.3
	小計	100.0	144.7	173.0	227.8	48.0	211.2	34.0	62.8
9	1	1.0	20.7	7.0	53.7	0	9.6	14.0	4.7
	2	0	11.7	2.0	63.6	0	6.6	2.0	2.6
	3	4.0	25.2	11.0	86.6	0	9.0	1.0	2.6
	4	1.0	12.7	3.0	87.6	2.0	3.2	0	3.4
	5	1.0	3.8	2.0	30.1	0	2.5	0	1.4
	6	0	3.3	0.0	37.2	0	2.3	0	1.4
	小計	7.0	77.4	25.0	358.8	2.0	33.2	17.0	16.2
10	1	20.0	12.0	34.0	29.6	0	1.7	0	3.3
	2	1.0	3.5	6.0	34.5	0	0.6	0	0.1
	3	0	1.7	1.0	9.1	0	0.5	0	0.1
	4	0	0.1	0	2.4	0	0	0	0.3
	5	0	0.7	0	3.8	0	0.2	0	0
	6	0	0.2	0	5.1	0	0	0	0
	小計	21.0	18.2	41.0	84.5	0	3.0	0	3.8
合計		797.0	1256.7	1005.0	1536.2	135.0	745.9	424.0	222.1

第32表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0.3
	2	0	0	0	0.5	0	1.2	0	0.6
	3	0	0	0	0.2	0	0.1	2.0	1.9
	4	0	0.4	0	0.2	0	0.1	0	2.5
	5	0	0.1	0	0.1	0	0.3	0	1.3
	6	0	0.3	1.0	0.4	0	0	0	0.2
	小計	0	0.9	1.0	1.4	0	2.0	2.0	6.8
6	1	0	0.2	1.0	0.6	0	0.4	1.0	0.4
	2	0	1.8	1.0	5.8	0	0	4.0	6.1
	3	0	5.0	0	18.3	0	2.7	0	17.5
	4	1.0	9.3	12.0	11.9	9.0	4.8	11.0	56.4
	5	3.0	15.2	2.0	12.9	6.0	7.9	11.0	50.8
	6	0	10.1	5.0	11.4	10.0	17.0	13.0	48.2
	小計	4.0	41.6	21.0	60.9	25.0	32.8	40.0	179.4
7	1	1.0	10.1	15.0	11.4	7.0	34.4	50.0	38.1
	2	4.0	16.3	8.0	13.2	12.0	36.5	16.0	56.3
	3	4.0	23.9	4.0	12.8	6.0	45.1	15.0	65.5
	4	2.0	15.8	1.0	10.3	0	36.8	5.0	29.5
	5	2.0	4.9	3.0	6.3	5.0	36.9	17.5	16.4
	6	0	4.6	0	6.9	2.0	30.4	26.5	21.0
	小計	13.0	75.6	31.0	60.9	32.0	220.0	130.0	226.7
8	1	0	8.5	1.0	6.0	1.0	19.9	11.0	21.0
	2	0	6.7	1.0	9.9	0	16.7	3.0	20.6
	3	3.0	1.5	6.0	7.9	2.0	11.4	10.0	12.0
	4	0	1.1	2.0	9.2	2.0	6.4	3.0	9.9
	5	1.0	1.0	3.0	15.5	12.0	2.9	27.0	11.4
	6	4.0	1.1	3.0	19.0	0	2.7	11.0	6.6
	小計	8.0	19.9	16.0	67.4	17.0	59.9	65.0	81.4
9	1	0	0.7	7.0	8.5	0	3.1	5.0	8.0
	2	0	0.8	1.0	10.8	0	4.3	1.0	3.7
	3	1.0	0.8	7.0	4.8	0	2.9	0	6.3
	4	1.0	4.3	0	7.5	0	1.7	0	11.4
	5	0	0.3	0	2.5	0	2.7	0	7.2
	6	0	0.2	0	3.1	0	0.5	0	4.2
	小計	2.0	7.1	15.0	37.2	0	15.2	6.0	40.9
10	1	2.0	0.5	1.0	3.1	0	0.3	0	2.2
	2	0	0.5	0	2.2	0	0.2	0	0.8
	3	0	0.8	0	0.5	0	0.6	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0.4	0	0.3
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	小計	2.0	1.9	1.0	5.8	0	1.6	0	3.9
合計		29.0	147.0	85.0	233.5	74.0	331.5	243.0	539.1

第33表 予察灯によるイナズマヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	0	0.4	0	0.8	0	0.4	0	1.1
	6	1.0	1.5	27.0	9.0	1.0	5.5	2.0	3.9
	小計	1.0	1.9	27.0	9.9	1.0	5.9	2.0	5.1
6	1	0	1.2	25.0	27.5	0	2.0	1.0	22.5
	2	1.0	1.1	18.0	17.2	0	4.6	1.0	27.0
	3	0	0.5	1.0	13.7	0	1.3	0	20.6
	4	0	0.1	6.0	2.7	0	0.7	0	15.1
	5	0	0.2	0	1.2	0	0.5	0	12.3
	6	0	0.1	0	0.2	0	0	0	2.1
	小計	1.0	3.2	50.0	62.5	0	9.0	2.0	99.6
7	1	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0.7
	2	0	0	0	0.7	0	1.1	0	2.3
	3	0	0.1	0	4.4	1.0	9.2	0	22.8
	4	0	0.3	0	28.3	0	24.7	1.0	47.1
	5	0	0.4	5.0	95.9	4.0	76.6	2.0	107.7
	6	0	0.5	0	77.5	2.0	104.2	0	125.8
	小計	0	1.3	5.0	206.9	7.0	215.8	3.0	306.3
8	1	0	0.3	1.0	51.4	2.0	84.2	2.0	87.3
	2	0	0.8	1.0	123.8	0	90.1	0	53.6
	3	0	1.0	6.0	103.3	2.0	162.2	5.0	116.2
	4	0	1.8	9.0	263.8	15.0	480.4	1.0	143.7
	5	2.0	0.5	26.0	78.5	12.0	31.7	5.0	151.6
	6	2.0	0.3	57.0	64.7	1.0	39.3	6.0	393.0
	小計	4.0	4.7	100.0	685.5	32.0	887.8	19.0	945.3
9	1	0	1.5	21.0	46.0	0	67.4	3.0	361.1
	2	0	0.9	9.0	63.6	0	40.5	4.0	189.2
	3	2.0	2.8	26.0	322.1	0	108.1	3.0	140.8
	4	0	0.1	25.0	71.4	0	15.9	0	129.9
	5	0	0.3	15.0	71.0	0	19.4	3.0	155.4
	6	0	0	0	20.6	0	6.3	0	38.0
	小計	2.0	5.6	96.0	594.7	0	257.5	13.0	1014.4
10	1	0	0	142.0	6.4	0	3.4	0	48.2
	2	0	0.1	0	140.4	0	12.7	0	79.8
	3	0	0	0	12.7	0	1.4	0	6.4
	4	0	0	0	0.4	0	0.1	0	1.9
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	2.0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.7
	小計	0	0.1	142.0	159.9	0	17.7	0	138.9
合計		8.0	16.8	420.0	1719.3	40.0	1393.7	39.0	2509.7

第34表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0	0	—	0	—	0	—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	1.0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	3	0	0.3	3.0	1.3	0	0.2	0	0.1
	4	0	0.3	1.0	1.9	0	0.2	0	0.2
	5	0	0.6	0	1.1	0	0	0	0.1
	6	0	0.4	0	0.2	0	0.4	0	0.1
	小計	0	1.6	5.0	5.0	0	0.8	0	0.5
6	1	0	0.2	0	0.1	0	0.1	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	1.0	0.6	0	0.3
	5	0	0.3	0	1.0	0	0.7	0	1.1
	6	0	2.6	0	0.8	0	3.5	0	0.7
	小計	0	3.5	0	2.1	1.0	5.2	0	2.1
7	1	0	3.3	0	0.6	0	4.8	0	1.4
	2	0	0.9	0	0.4	1.0	4.4	0	0.8
	3	0	0.9	0	2.3	0	5.5	0	8.9
	4	0	13.1	0	9.6	1.0	10.6	0	14.6
	5	0	18.6	0	7.7	3.0	18.7	0	32.5
	6	0	17.9	0	6.7	3.0	26.6	0	23.3
	小計	0	54.7	0	27.3	8.0	70.5	0	81.5
8	1	0	8.9	1.0	10.1	3.0	19.6	0	7.6
	2	2.0	8.2	0	37.5	5.0	12.7	0	19.1
	3	6.0	9.5	2.0	22.3	1.0	10.2	0	26.7
	4	3.0	13.3	1.0	12.3	11.0	11.0	2.0	13.8
	5	0	5.4	1.0	5.5	2.0	8.2	2.0	6.3
	6	1.0	3.4	6.0	4.1	3.0	6.0	3.0	4.3
	小計	12.0	48.7	11.0	91.8	25.0	67.6	7.0	77.8
9	1	0	0.4	8.0	2.0	0	2.5	1.0	1.0
	2	0	0.4	0	1.0	0	1.6	0	0.7
	3	0	0.4	1.0	0.8	0	0.4	0	0.3
	4	0	0	1.0	0.4	0	0	0	0
	5	0	0	2.0	0.3	0	0	0	0.2
	6	0	0	1.0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.2	13.0	4.5	0	4.5	1.0	2.3
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		12.0	109.7	29.0	130.6	34.0	148.6	8.0	164.2

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

- a. 県予察ほ場 鳥取市橋本
b. 一般ほ場 倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果

a. 県予察ほ場

第1表 県予察ほ場における調査（うどんこ病）

調査日	上位3葉の 平均病斑面積率(%)
12.7	0
1.10	0
2.8	0
3.8	0
4.9	0
19	0
30	0
5.9	0
19	0

注) 品種：しゅんれい

第2表 県予察ほ場における調査（赤かび病）

調査日	発病穂率(%)	発病度
4.10	0	0
16	0	0
20	0	0
25	0	0
5.1	0	0
7	0	0
11	0	0
15	0	0
19	0	0

注) 品種：しゅんれい

b. 一般ほ場（平成 30 年 5 月）

第 3 表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村　調査地点		調査番号	5月10日
			上位3葉の 平均病斑面 積率（％）
北栄町	江北	①	0
		②	0
		③	0
倉吉市	中江	①	0
		②	0
倉吉市	新田	①	0
		②	0
		③	0
		④	0
		⑤	0
発生は場率（％）			0

第 4 表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村 調査地点		調 査 番 号	5月10日	
			発病茎率 （%）	上位 3 葉 の平均病 斑面積率 （%）
北栄町	江北	①	10.0	1.3
		②	15.0	1.5
		③	30.0	3.1
倉吉市	中江	①	10.0	0.9
		②	20.0	0.9
倉吉市	新田	①	20.0	1.3
		②	70.0	4.3
		③	10.0	0.7
		④	30.0	1.8
		⑤	50.0	2.8
発生ほ場率（%）			100.0	－

第 5 表 一般ほ場における調査（その他）

病害虫名	調 査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 （%）
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	10	0	0	0	0	0	0
小さび病	10	0	0	0	0	0	0
赤かび病	10	0	0	0	0	0	0
黒節病	10	0	0	0	0	0	0
雲形病	10	0	0	0	0	0	0
斑葉病	10	0	0	0	0	0	0

注) 調査月日：平成 30 年 5 月 10 日

(ウ) 予察灯

第6表 予察灯によるキリウジガガンボ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0.2						
	3	0	0.1						
	4	0	0						
	5	1.0	0.2	3.0		0		0	
	6	1.0	0.1	0	—	0	—	0	—
	小計	2.0	0.6	3.0	0	0	0	0	0
5	1	0	0.4	1.0	0.9	0	0.5	0	0
	2	0	0.1	0	1.1	0	0.2	0	0
	3	0	0.1	1.0	0.6	1.0	0.1	0	0.2
	4	0	0.2	0	2.2	1.0	0.8	0	0.1
	5	0	0	0	1.1	0	0.8	0	0.4
	6	1.0	0	0	0.7	0	0.7	0	0.2
	小計	1.0	0.8	2.0	6.6	2.0	3.1	0	0.9
6	1	0	0	0	0.3	1.0	0.1	0	0.3
	2	0	0	0	0.2	2.0	0.3	0	0
	3	0	0.3	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	小計	0	0.3	0	0.6	3.0	0.7	0	0.5
7	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.4	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0.3	0	0
	2	0	0	0	0.2	1.0	0.5	0	0
	3	0	0	0	0.1	1.0	1.1	0	0.3
	4	0	0	0	0.8	0	1.0	0	0
	5	0	0.1	0	0.4	0	0.7	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0.5	0	0
	小計	0	0.1	0	1.6	2.0	4.0	0	0.3
10	1	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.7	0	0.2	0	0
合計		3.0	1.9	5.0	9.6	7.0	8.4	0	1.7

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地点	市町村	地点
鳥取市	中大路	湯梨浜町	長和田
鳥取市	下坂本	北栄町	瀬戸
岩美町	大谷	米子市淀江町	下郷
倉吉市	四王子	米子市淀江町	亀浜
倉吉市	寺谷	米子市	東八幡

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第 1 表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ							
	調査 ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変 か所数
		甚	多	中	少	計		
9月24～25日	36	2	4	9	21	36	100.0	2.6

第 2 表 一般ほ場における成熟期の被害状況（100英サンプリング調査）

サンプリング日	調査 ほ場数	紫斑病						モザイク病（褐斑粒）					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
11月5日～11月19日	29	0	0	0	4	4	13.8	0	0	0	4	4	13.8

サンプリング日	調査 ほ場数	フタスジヒメハムシ						カメムシ類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
11月5日～11月19日	29	0	0	0	23	23	79.3	4	3	12	9	28	96.6

サンプリング日	調査 ほ場数	マメシクイガ						その他子実害虫類					
		発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
11月5日～11月19日	29	1	0	1	9	11	37.9	0	0	0	3	3	10.3

(ウ) フェロモントラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町		湯梨浜町長和田	
	本 年	平年	本 年	平年	本 年	平年
5・1	5.8	0.4	－	－	－	－
5・2	4.2	0.7	－	－	－	－
5・3	12.0	1.3	－	－	－	－
5・4	10.0	2.5	－	－	－	－
5・5	25.9	5.5	－	－	－	－
5・6	35.1	4.3	－	－	－	－
6・1	4.0	6.4	－	0.9	－	1.1
6・2	4.0	7.3	－	3.0	－	10.6
6・3	3.2	10.3	－	2.1	－	11.7
6・4	0.8	11.3	－	5.7	23.0	14.6
6・5	4.0	14.2	－	5.0	115.0	28.9
6・6	30.0	29.1	85.8	31.4	115.0	36.6
7・1	64.0	30.3	41.2	32.6	93.9	69.2
7・2	73.0	38.2	27.0	33.8	62.1	100.5
7・3	28.3	41.1	24.0	28.4	42.9	129.7
7・4	39.5	47.5	24.0	38.7	57.0	149.8
7・5	39.2	31.4	43.0	37.8	77.5	138.4
7・6	63.0	33.5	62.0	47.2	121.7	181.8
8・1	21.0	28.5	95.0	52.9	322.3	186.3
8・2	67.7	38.8	188.0	76.9	578.0	200.7
8・3	73.3	38.7	127.0	97.3	599.7	278.1
8・4	125.0	35.7	98.0	87.8	361.4	306.5
8・5	55.0	35.6	131.0	145.1	291.6	411.9
8・6	55.3	57.1	328.3	128.4	584.8	474.7
9・1	121.7	56.4	345.7	118.5	823.1	406.6
9・2	273.0	48.7	379.0	147.0	947.9	403.0
9・3	191.4	52.4	197.0	115.5	661.0	311.8
9・4	103.6	57.6	191.0	139.8	665.0	207.5
9・5	129.0	54.5	182.0	69.2	778.6	204.6
9・6	100.0	47.8	89.0	68.5	218.6	216.8
10・1	109.2	56.4	－	99.3	330.9	247.7
10・2	40.9	46.0	－	143.8	400.4	295.8
10・3	40.9	56.4	－	126.0	379.3	236.9
10・4	40.0	54.5	－	73.7	282.7	156.9
10・5	53.0	51.7	－	87.7	233.4	151.2
10・6	99.0	66.8	－	56.3	195.7	183.1

注1 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

(エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0	0		0		0	
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	小計	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.1
7	1	0	0.4	0	0	0	0	0	0.1
	2	1.0	1.2	0	0.2	0	0	1.0	0
	3	3.0	0.8	0	0.4	0	0.2	0	0
	4	2.0	0.5	1.0	0.2	0	0	0	0
	5	5.0	0.6	0	0.3	0	0	1.0	0.1
	6	3.0	0.2	0	0.2	0	0	0	0.1
	小計	14.0	3.7	1.0	1.3	0	0.2	2.0	0.3
8	1	2.0	1.0	0	0.5	0	0	0	0.1
	2	1.0	1.0	0	0.5	0	0	0	0.3
	3	0	0.1	0	0.7	0	0	0	0
	4	0	0.4	1.0	0	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	1.0	0.3	0	0	0	0.2
	6	0	0.1	1.0	0.7	0	0	1.0	0.1
	小計	3.0	2.7	3.0	2.7	0	0.1	1.0	0.8
9	1	0	0.3	0	0.4	0	0	0	0.1
	2	1.0	0.3	0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	1.1	0	0	0	0
	4	0	0.5	0	0.6	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	小計	1.0	1.5	0	2.9	0	0	0	0.1
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.3	0	0	0	0
合計		18.0	8.1	4.0	7.3	0	0.3	3.0	1.3

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0	0		0		0	
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	1.0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	4	0	0	1.0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.2
	小計	0	0.2	1.0	0.5	0	0	1.0	0.7
8	1	0	0.2	1.0	0.1	0	0	0	0.2
	2	0	0.2	0	0.3	0	0	0	0.2
	3	0	0	0	0	0	0.1	2.0	0.2
	4	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0.2
	5	0	0.1	0	0.3	0	0	1.0	0
	6	0	0	0	0.4	0	0	0	0.1
	小計	0	0.6	1.0	1.1	0	0.1	3.0	1.0
9	1	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	1.0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0.2	0	0.1	1.0	0.2
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0.9	2.0	1.8	0	0.2	5.0	1.9

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0						
	2	0	0						
	3	0	0						
	4	0	0						
	5	0	0	0		0		0	
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0.1
	小計	0	0	0	1.3	0	0.1	0	0.1
7	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.5
	3	0	0.1	0	0.5	0	0	0	0.1
	4	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.1
	5	0	0.1	0	0.5	0	0.3	1.0	0.1
	6	0	0.3	0	1.4	0	0.1	0	0.3
	小計	0	0.7	0	2.7	0	0.4	1.0	1.1
8	1	0	0.5	1.0	1.1	0	0.5	0	0.4
	2	0	0.9	0	0.9	0	0.1	0	0.4
	3	0	0	1.0	0.8	1.0	0	0	0.3
	4	0	0.3	0	0.6	0	0.7	0	0.3
	5	0	0.2	2.0	0.3	0	0.1	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0.6	0	0.2
	小計	0	2.0	4.0	3.8	1.0	2.0	0	1.8
9	1	0	0.2	0	0.5	0	0.2	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	小計	0	0.3	0	0.7	0	0.2	0	0.2
10	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	1.0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	1.0	0.2	0	0	0	0.1
合計		0	3.0	5.0	8.9	1.0	2.7	1.0	3.4

7 果樹病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積* (ha)	病 害 虫 名	発 生 程 度 別 面 積 (ha)					面積率** (%)
			甚	多	中	少	計	
ナ シ	778	黒斑病	0	1	26	159	186	23.9
		黒星病	0	1	8	69	78	10.0
		赤星病	0	0	0	21	21	2.7
		うどんこ病	0	0	4	80	84	10.8
		輪紋病	0	0	0	38	38	4.9
		ナシヒメシンクイ	0	0	1	92	93	12.0
		モモシンクイガ	0	0	0	15	15	1.9
		ハマキムシ類	0	0	3	22	25	3.2
		ハダニ類	0	4	11	290	305	39.2
		カメムシ類	0	0	1	45	46	5.9
		コナカイガラムシ類	0	0	2	72	74	9.5
		アブラムシ類	0	1	7	187	195	25.1
		ニセナシサビダニ	0	0	7	273	280	36.0
ブドウ	66	晩腐病	0	0	2	29	31	47.0
		黒とう病	0	0	1	5	6	9.1
		べと病	0	0	2	28	30	45.5
		灰色かび病	0	0	2	23	25	37.9
		チャノキイロアザミウマ	0	0	2	24	26	39.4
		ハマキムシ類	0	0	1	15	16	24.2
カ キ	270	炭疽病	0	0	2	60	62	23.0
		灰色かび病	0	0	1	13	14	5.2
		うどんこ病	0	0	5	77	82	30.4
		落葉病類	0	0	3	36	39	14.4
		カキノヘタムシガ	0	0	0	4	4	1.5
		カイガラムシ類	0	0	4	39	43	15.9
		カメムシ類	0	1	3	38	42	15.6
		ハマキムシ類	0	0	2	23	25	9.3
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	2	2	0.7
		カキクダアザミウマ	0	0	0	1	1	0.4
		樹幹害虫(ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ)	0	0	13	78	91	33.7

*作付面積は、農林水産省作物統計情報（平成31年3月6日確報より）

**面積率（％）＝（発生程度別面積の合計(ha)／作付面積(ha)）×100

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ナシ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 （やや多い）	本病の越冬伝染源量は一部の地域で多い傾向であった。部位別の越冬伝染源量は短果枝において平年に比べてやや少なく、一年枝においてやや多かった。また、4～5月における胞子飛散量は、平年に比べてやや多～多かった。4月のポリ袋検定における発病果率は平年並であったものの、6～7月の被袋果実における発病果率は平年に比べて高かった。同様に、新梢葉における発病葉率も、平年に比べて高い傾向であった。一部の地域では7～8月に落果被害が散見され、収穫期の果実における発病がやや多かった。	昨年の越冬伝染源が多かった園において被害が多かったことから、ほ場内での菌密度が徐々に高まっていると考えられる。4月の気温が平年より高い傾向であり、降雨が平年並であったことから、胞子飛散に適する条件であったと考えられた。
黒星病 （平年並）	4月下旬頃から葉や幼果における発病が散見されたものの、5～6月の巡回調査では、一部の園を除き、発病果率・発病葉率ともにやや低～平年並であった。収穫期の果実における被害が認められたが、その発生量は平年並であった。	本病の越冬伝染源量は、全体的には平年並であったため初期の感染圧も平年並と考えられた。開花期は天候不順となった地域もあったが、4月の降水量が平年並であったため、胞子飛散の好適条件となる頻度も平年並であったと考えられる。5月の降水量は多かったものの、気温が平年に比べて高かったことが抑制要因となり、二次伝染量は平年並に留まったと考えられる。
輪紋病 （平年並）	収穫果実では全般的には平年並の発生量で、一部に被害がみられた。	昨年の発生量は平年並であったことから、越冬伝染源も平年並と考えられた。梅雨時期の降水量は平年に比べて多い傾向で推移したものの、4日以上連続降雨日は少なく、定期防除を実施しやすい気象条件であった。また、7月中旬以降は降水量が少ない日が続き、感染を抑制する気象条件となった。
ハダニ類 （多い）	発生時期は、ほぼ平年並であり7月上旬頃から増加したが、梅雨明け後の気象条件がハダニ類の増殖に好適で、多い発生量となった。防除のタイミングを逃し、落葉等の被害が一部の園で認められた。発生種はカンザワハダニやナミハダニが中心であった。生産現場から新甘泉でハダニ類の被害が多いという意見が目立ったが原因については不明である。早急に対策を考える必要がある。	梅雨明けはかなり早く、8月の降水量が少なかったため、ハダニ類の増殖に好適な条件であったと推察される。
コナカイガラムシ類 （平年並）	収穫果実において寄生果がみられ、平年並の被害量となった。クワコナカイガラムシふ化幼虫の発生時期は、越冬世代、第一世代ふ化幼虫ともに早かった。マツモトコナカイガラムシの発生時期は、各世代ともにほぼ平年並となった。	昨年、コナカイガラムシ類の被害がやや多かったことから防除が徹底されたと推察される。
アブラムシ類 （平年並）	発生時期は平年並で、5月以降、発生密度が高い園が散見されたが、発生量は平年並であった。	適期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 （やや多い）	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量はやや多いと推察された。予察灯の誘殺数は、チャバネアオカメムシおよびツヤアオカメムシは8月中～下旬、クサギカメムシは7月中～8月下旬に密度が増加した。9月以降は、カメムシによって平年に比べ誘殺数が増加した地点が見られた。カメムシ類の加害被害は一部で確認された。	カメムシ類の越冬量がやや多く、スギ・ヒノキの餌が平年並～やや多かったものと推察される。7下～8月中旬にかけて追加防除が実施された。
ニセナシサビダニ （やや多い）	発生時期はやや早く、やや多い発生量となった。新梢の停止時期がやや早かったため、新梢被害は抑制されたと推察される。また、本種由来とされるモザイク症状の被害がみられた。	新梢伸長停止期はやや早く、被害の抑制要因となったと推察されるが、発生密度はやや高かった。
モモシンクイガ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、平年に比べて誘殺数がやや多い地点が一部みられたが、全般的にはほぼ平年並の発生量で、発生時期も平年並であった。また、収穫果実の被害量はほぼ平年並であった。	防除の徹底。有袋栽培が主である。
ナシヒメシンクイ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、発生時期、発生量ともに平年並であった。収穫果実の被害量はほぼ平年並であった。	7～8月の基幹防除の徹底、収穫前の防除の徹底により被害は最小限に抑えられた。
ハマキムシ類 （やや多い）	大袋掛け時期に被害が散見され、やや多い発生量であった。フェロモントラップ調査の結果、越冬世代成虫は多かったが、第一世代以降は平年並であった、また、発生時期は平年並であった。	昨年秋期の誘殺数は平年並であったが、越冬世代の誘殺数はやや多かった。その要因は判然としない。

イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	平年並の発生量であり、トンネル栽培を中心に発生が認められた。	防除が徹底された。9月の連続降雨による発生も認められた。
べと病 （平年並）	概ね平年並の発生量であったが、開花期前後には発生量の多い園も認められた。	防除が徹底された。5月上旬の開花期に降雨が多かったことで一部の園では被害が発生した。県内はハウス栽培が中心であり、本病による被害は比較的少ない。
灰色かび病 （やや少ない）	平年並の発生量であった。現地では、発病が問題になっていない。	防除が徹底された。
チャノキイロアザミウマ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、無加温栽培の第二世代成虫の誘殺数は、やや多かったが、無加温栽培および露地栽培ともに概ね平年並の誘殺数であった。発生時期は平年並であった。収穫果の被害量は平年並であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。
ハマキムシ類 （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、無加温栽培および露地栽培ともに黄色粘着版の捕獲数は平年並であった。また被害量は平年並であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。

ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （平年並）	平年並の発生量であったが、9月下旬の台風の影響で防除が不十分な園では被害が認められた。	薬剤防除と耕種的防除が徹底された。
うどんこ病 （やや少ない）	発生量はやや少なかったが、「花御所」の一部で被害が認められた。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （少ない）	発生量は少なく、被害量も少なかった。	被害量は例年少ない。越冬量が少なかったものと推察される。
カメムシ類 （多い）	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量はやや多いと推察された。予察灯の誘殺数は、チャバネアオカメムシおよびツヤアオカメムシは8月中～下旬、9月中～10月上旬、クサギカメムシは7月中～8月下旬に密度が増加した。発生量が多く、果実被害が見られた。	カメムシ類の越冬量がやや多く、スギ・ヒノキの餌が平年並～やや多かったものと推察される。7月下旬以降、9月中旬まで追加防除が実施された。追加防除を実施しなかった地域では、被害が散見された。9月中旬～10月上旬にかけて発生量が増加したことで晩生カキの被害が増加したと考えられる。着色期以降の防除が困難。
スリップス類 （やや少ない）	発生量はやや少なかった。一部園で果実被害が見られたが被害量はやや少なかった。	近年、被害が少ない。
フジコナカイガラムシ （やや多い）	フェロモントラップ調査の結果、フジコナカイガラムシの誘殺数は、各世代ともにほぼ平年並であった。発生時期は判然としなかった。収穫果の被害量はやや多かった。	成育のバラツキが大きく、適期防除が困難である。
樹幹害虫 （ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ） （やや多い）	フェロモントラップ調査の結果、発生時期はほぼ平年並であったが、第二世代成虫の誘殺数がやや多かった。果実被害が散見され、やや多い被害量となった。	近年、被害が多い。簡易で安価な防除手法がない。

エ. その他（特記事項）

病害虫名 （概評） 【樹種】	発生経過の概要	発生原因の解析
クワゴマダラヒトリ （やや少ない） 【果樹類】	3月下旬以降、クワゴマダラヒトリの発生量は少なかった。	発生量が減少した要因は不明であるが、2か年続けて減少しているため終息期に入ったものと推察される。

(3) 調査の概要と結果

ア ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年 ^{注)}
ア 催 芽 期	3. 14	-	3. 13
イ 発 芽 期	3. 22	4. 4	3. 28
ウ 脱 苞 期	3. 26	4. 8	3. 31
エ 展 葉 期	4. 1	4. 12	4. 6
オ 開 花 始 め	4. 3	4. 14	4. 10
1 満 開	4. 7	4. 17	4. 13
2 落 花	4. 18	4. 25	4. 22
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	4. 14	4. 20	4. 18
2 停 止 期	7. 2	7. 5	7. 3
3 第2次伸長停止期	8. 8	8. 16	8. 14
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	5. 10	5. 14	5. 15
2 大 袋	6. 7	6. 8	6. 13
ク 落 葉 期	11. 18	11. 17	11. 18

（注） 平年・・・25年～29年の平均

要約：‘二十世紀’について、本年の県下の平均交配日は、平年に比べて5日早い4月10日となった。開花後の気温が高く推移したことにより葉色、展葉数はともに平年を上回った。副梢葉についても、気温が高かったことに加え適度な降雨があったことから発生は多かった。短果枝のふきだしは、平年を上回る園が多かったが、一定の傾向は認められなかった。

主な病害虫は、病害では黒斑病と黒星病の被害が認められ、虫害ではハダニ類、カメムシ類、ニセナシサビダニ等の発生量が平年と比較してやや多～多かった。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場における胞子採集状況

月・半旬	本 年	平 年
3・5	1	-
6	3	4.6
4・1	12	5.3
2	4	3.8
3	14	5.7
4	13	5.6
5	12	8.4
6	63	6.7
5・1	27	8.7
2	18	13.8
3	57	26.0
4	75	56.7
5	108	59.1
6	141	153.6

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
採集時間：午前10時30分～正午の
1.5時間
検鏡：カバーガラス（18×18mm）
内の *Alternaria* spp.胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数	病葉数	病葉率（％）	
			本 年	平 年
5・中	137	1	0.7	0.5
下	171	4	2.3	0.6
6・上	210	6	2.9	0.8
中	247	12	4.9	1.5
下	280	13	4.6	2.8
7・上	284	9	3.2	4.4
中	280	23	8.2	6.2
下	287	22	7.7	8.6
8・上	274	28	10.2	9.2
中	214	15	7.0	10.7
下	213	17	8.0	14.6
9・上	207	17	8.2	19.2
中	215	29	13.5	21.2
下	206	60	29.1	23.7

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地 区		新 梢 葉 の 発 病 率 （％）								
		6 月			7 月			9 月		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場		3.8	2.6	2.1	5.2	20.4	8.6	9.6	47.1	21.6
東 部	鳥取市									
	河原町 山 上	8.4	4.1	1.1	18.3	40.9	8.6	57.1	46.8	9.5
	佐治町 高 山	19.0	3.7	0.8	26.8	32.4	5.1	54.9	44.5	7.3
	青谷町 絹 見	9.4	20.8	6.9	32.0	21.4	15.5	31.7	15.3	17.2
	八頭町 花 原	2.4	0	0.2	1.7	6.3	1.3	1.6	10.2	2.7
中 部	湯梨浜町1 別 所	2.0	6.1	1.2	3.5	6.0	1.2	6.7	7.7	2.5
	湯梨浜町2 勝負谷	0	0	0.9	5.6	0	0.5	5.0	6.2	2.0
	倉吉市 中 野	0	0.6	0.4	2.5	4.7	1.3	3.1	12.4	2.5
	琴浦町 竹ノ内	1.0	3.0	0.7	9.1	7.7	1.9	1.8	3.4	2.2
西 部	大山町1 長 野	0	0	0.3	0.5	2.6	1.9	3.5	5.2	4.8
	大山町2 坪 田	2.3	0.6	0.8	4.5	5.3	1.5	14.1	7.2	1.8
	南部町 朝 金	0.5	0.6	0.4	1.8	0	0.5	1.3	4.9	2.0
平 均		4.1	3.5	1.3	9.3	12.3	4.0	15.9	17.6	6.3

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

c. 果実の発病状況

第5表 収穫果実および病落果の発病状況

地 区	収 穫 果 実						病 落 果 率 (%)		
	月 日	調 査 果 数	病 果 数	病 果 率	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場	8.17	200	13	6.5%	6.0%	10.6%	6.5	13.7	13.2

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、露地栽培、ジベレリン処理

第6表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区			ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
			本 年	前 年	平 年
県予察ほ場			2.0	1.7	3.1
東 部	鳥取市				
	河原町	山 上	2.0	1.7	0.5
	佐治町	高 山	6.0	3.5	1.4
	青谷町	絹 見	4.0	4.2	8.1
	八頭町	花 原	0	1.7	0.4
中 部	湯梨浜町1	別 所	2.0	0	0.2
	湯梨浜町2	勝負谷	2.0	2.6	0.7
	倉吉市	中 野	1.0	2.5	0.8
	琴浦町	竹ノ内	4.0	0.8	0.5
西 部	大山町1	長 野	1.0	3.3	0.8
	大山町2	坪 田	2.0	4.5	1.7
	南部町	朝 金	1.0	0.9	0.4
平 均			2.3	2.3	1.6

第7表 破袋調査による果実発病状況

地 区			被 袋 果 の 発 病 率 (%)					
			6 月			7 月		
			本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場			0	3.3	3.0	6.7	6.7	9.8
東 部	鳥取市							
	河原町	山 上	18.3	0	0.2	30.0	3.3	1.3
	佐治町	高 山	13.3	5.0	0.7	26.7	16.7	2.3
	青谷町	絹 見	36.7	10.0	7.4	11.7	8.3	10.8
	八頭町	花 原	0	0	0.4	0	0	0.3
中 部	湯梨浜町1	別 所	0	0	0.2	0	0	0.2
	湯梨浜町2	勝負谷	0	1.7	0.2	0	0	0
	倉吉市	中 野	1.7	0	0.4	0	3.3	1.2
	琴浦町	竹ノ内	0	0	0.6	0	0	1.8
西 部	大山町1	長 野	3.3	0	0.2	0	5.0	1.4
	大山町2	坪 田	5.0	0	0.4	1.7	1.7	0.3
	南部町	朝 金	0	0	0.2	0	0	0.5
平 均			6.5	1.7	1.2	6.4	3.8	2.5

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
(ただし、平成20年の6月は未調査)

第8表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（12月下旬調査）

地 区		病 枝 率（％）		枝当たり病斑数		短果枝の病芽率（％）	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
県予察ほ場		0	16.9	0	0.3	0	2.5
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	13.3	8.4	0.3	0.1	3.3	2.0
	佐治町 高 山	25.0	7.7	0.6	0.1	4.9	0.8
	青谷町 絹 見	73.3	45.3	1.6	1.1	1.7	7.2
	八頭町 花 原	0	1.9	0	0.0	8.1	3.4
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	1.3	0	0.0	1.7	2.1
	湯梨浜町2 勝負谷	0	2.7	0	0.1	0	0.3
	倉吉市 中 野	0	4.0	0	0.0	0	1.8
	琴浦町 竹ノ内	0	5.3	0	0.1	0	1.0
西 部	大山町1 長 野	0	2.3	0	0.0	1.7	0.3
	大山町2 坪 田	0	1.3	0	0.0	1.7	1.7
	南部町 朝 金	0	1.8	0	0.0	0	0.2
平 均		9.3	8.2	0.2	0.2	1.9	1.9

（注）平年・・・平成20年度～29年の平均

（ウ）黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第9表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・5	4.2	0	-
6	-	2.6	6.1
4・1	9.1	6.2	6.6
2	14.9	7.1	5.1
3	1.1	2.0	9.1
4	-	4.7	3.8
5	69.0	3.8	3.4
6	-	0	4.8
5・1	13.8	0	0.2
2	0	0	2.1
3	5.6	0	0.9
4	17.2	2.3	10.4
5	4.2	3.0	61.2
6	0.3	82.9	13.7

（注）平年・・・平成20～29年の平均
表中の「-」は降雨なし

第10表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・5	0	0	-
6	0	1	0.1
4・1	0	1	0.1
2	0	19	3.7
3	0	0	4.1
4	0	1	2.1
5	1	0	2.5
6	0	1	1.6
5・1	0	1	0.7
2	0	0	0.8
3	0	0	0.5
4	0	0	0.5
5	0	0	0
6	0	0	0

（注）平年・・・平成20～29年の平均

第 11 表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年 次	飛散始め	最 盛 期	終 期
本 年	3月21日	4月24日	5月31日
前 年	3月26日	5月31日	-月 -日
平 年	3月25日	4月28日	5月26日

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

第 12 表 春期ナシ黒星病の子のう孢子飛散時期

年 次	飛散始め	最 盛 期	終 期
本 年	4月23日	4月23日	4月23日
前 年	3月28日	4月 8日	5月 5日
平 年	4月 7日	4月19日	5月11日

(注) 平年・・・平成20～29年の平均(平成19～27年は静置式孢子採集法、平成28年以降は吸引式孢子採集法の値を採用)、平成28年より改良型(吸引式)の手法で実施。

b. 幼果の発病調査

第 13 表 県内定点調査ほ場における発病状況(5月下旬調査)

地 区 名			品 種	発 病 果 率 (%)		
				本 年	前 年	平 年
県予察ほ場			幸 水	0	0	0
東 部	鳥取市	久 末	豊 水	0	0	0.1
	佐治町	津 無	豊 水	0	0	0
	佐治町	津 無	新甘泉	0	0	0
	青谷町	五本松	幸 水	-	0	0
	八頭町	山 路	豊 水	0	0	0.1
中 部	湯梨浜町	方 面	新甘泉	0	0	0
	倉吉市	倅 谷	幸 水	0	0	0
	倉吉市	関 金	幸 水	4.7	0.3	1.2
	琴浦町	西 宮	幸 水	0	0	0
西 部	大山町	陣 構	新甘泉	0	0.3	1.0
	米子市	稲 吉	新甘泉	0	0	0.1
	南部町	朝 金	幸 水	0	0	0.0
平 均			-	0.4	0.0	0.2

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第 14 表 ナシ黒星病の越冬病芽割合(2月調査)

地 区 名		品 種	花芽数	病芽数	病 芽 率 (%)		
					本 年	前 年	平 年
県予察ほ場		新甘泉	93	0	0	0	-
		幸 水	104	0	0	0	0.7
東 部	鳥取市1	豊 水	84	3	3.6	15.1	3.8
		幸 水	161	1	0.6	0	1.6
	鳥取市2	新甘泉	188	0	0	2.7	1.1
		豊 水	135	2	1.5	1.2	2.7
	鳥取市3	豊 水	150	3	2.0	0.7	1.0
	八頭町	豊 水	171	6	3.5	4.1	3.0
中 部	湯梨浜町	新甘泉	61	0	0	7.4	1.9
	倉吉市	新甘泉	48	0	0	0	-
		幸 水	86	0	0	0	0.2
	琴浦町	新甘泉	115	2	1.7	0	-
西 部	大山町1	新甘泉	60	1	1.7	0	0
	大山町2	新甘泉	147	0	0	0.6	1.1
平 均					1.0	2.3	1.6

(注) 平年・・・平成21～30年の期間で3年以上の値の平均値

(エ) 赤星病

a. バクシン上の冬胞子堆と小生子の形成時期

第15表 県予察ほ場におけるバクシン上の冬胞子堆成熟状況及び小生子形成状況

調 査 月・日	ナシの 生育状況	冬胞子堆成熟状況		小生子形成状況			
		本年	前年	本年	前年		
3. 26	展葉期	30%	10%				
3. 31							
4. 1							
4. 2	満開期	50		+	+		
4. 5							
4. 7							
4. 8		80		++			
4. 13							
4. 17		100		+++			
4. 22							
4. 24							

b. 果そう葉の発病状況

第16表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における発病状況（6月上旬）

項目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
調査葉数	-	300	300	300	300	300
病葉率(%)	-	0	0	0	0	0

(オ) ナシヒメシンクイ

第17表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町 ¹⁾		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	10.3	2.7	167	47.1	36	15.4	21	12.5
中	2	2.3	25.1	67.9	38	45.1	11.7	30.3
下	2	1.6	20.9	42.2	8	30.7	7.3	41.9
5・上	1	2.2	22	19.8	0	17.8	1	12.3
中	0	0.3	12	17.2	2	6.7	0	5.6
下	0	0.2	6	4.9	9	4.3	0	2.3
6・上	1	1.6	24	31.1	13	13.1	0	9.5
中	2	3.1	19.9	54.8	6.3	41.4	3.1	34.3
下	2	2.9	19.2	26.4	12.7	30.6	0.8	32.7
7・上	2	2.4	36.8	25.7	10	16.5	7.1	16.2
中	6	7.1	35.3	37.7	17	28.6	9	20.8
下	4	2.6	1.8	28.4	8	31.0	0	30.9
8・上	18	14.1	52.3	34.9	27.3	23.5	4.4	26.7
中	3	11.5	62.7	32.0	22.7	24.8	3.6	20.7
下	4	5.3	31.4	42.9	23	33.8	8.6	26.4
9・上	17	27.5	42.3	63.8	40	37.7	5.5	17.5
中	18	8.5	27.3	25.6	20	23.2	8.2	10.3
下	2	0.8	6	5.0	5	7.5	1.8	1.9
10・上	2	0	3	1.0	3	1.3	0	0.4
中	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0.2
下	0	0	0	0.1	0	0.0	0	0
計	98	96.9	615	608.7	301	433.2	93	353.2

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

1)：平成18年から調査実施 2)：平成18年 地点変更

要約：ほぼ平年並の誘殺数であった。

(カ) モモシンクイガ

第18表 フェロモントラップ（武田製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町 ¹⁾		鳥取市福部町		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	1.2	0	0.1	0	0
下	0	0	53	22.8	6	1.5	1	3.0
6・上	1	0.1	74	93.4	7	5.2	9	7.1
中	2	0.0	126.4	61.8	17.4	11.4	11.4	12.4
下	0	0	74.2	28.6	13.6	10.9	14.2	16.1
7・上	0	0	143.0	63.5	9	17.7	10.4	13.9
中	0	0	14.3	14.6	0	7.5	3.2	8.6
下	0	0	98.1	16.3	18	4.6	12.7	5.3
8・上	2	0.3	51.9	57.6	31.8	17.4	12.3	13.1
中	0	0.1	99.1	32.6	25.2	13.1	10.9	8.4
下	0	0	89.6	16.5	2	5.7	10	6.0
9・上	0	0	52.2	52.1	3	3.5	0	0.6
中	0	0	18.2	10.1	0	1.7	0	0.3
下	0	0	3	0.4	0	0.4	0	0.1
10・上	0	0	1	0.2	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	0.5	898	465.3	133	100.5	95	95

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

1)：平成18年から調査実施 2)：平成18年 地点変更

要約：平年並～やや多い誘殺数であった。

(キ) ハマキムシ類

a. チャノコカクモンハマキ

第19-1表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャノコカクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	2	2.8	0	0.3	0	0.1	0	2
中	0.8	2.2	0	0.6	0	0.5	12	0.2
下	8.2	4.2	3	1.6	1	2.8	1	2
5・上	59	26.1	8	7.1	6	16.2	0	0.4
中	53	12.8	6	5.1	39	14.5	1	0.6
下	4	3.9	1	1.7	16	4.7	0	0.1
6・上	2	1.2	-	0.3	5	2.4	0	0.1
中	4	2.7	-	0.9	0	2.6	0	0
下	14.6	5.4	-	2.9	1	7.1	0	0
7・上	21.5	13.1	-	3.8	6	8.6	0	0
中	2.2	3.7	-	2.8	9	5.2	0	0
下	1.9	2.6	-	1.7	1	5	0	0
8・上	7	3.5	-	3.6	12	7.4	0	0
中	10	5.3	-	1.4	4	5	0	0
下	6.4	2.8	-	1.1	3	14.2	0	0
9・上	4.3	2.7	-	1.3	1	33.4	0	0
中	7.3	8.4	-	2.4	5	11.4	0	0
下	41	19.7	-	2.6	5	10.5	0	0.3
10・上	25	22.3	-	3.4	14	13.1	0	1.3
中	20	24.1	-	4	4	6.6	0	0.8
下	9.3	10.9	-	0.9	2	3.2	0	0.7
計	303.3	180.3	18	49.5	134	174.5	14	8.5

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：ほぼ平年並の誘殺数であった。

b. チャハマキ

第19-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0.1	2	0.4	0	1.8
中	0	0	1	0.6	1	1	4	2.1
下	0	0.2	12	2.4	9	1.9	15	6.3
5・上	1	0.2	1	5.4	21	9.7	11	13.5
中	1	0.1	6	3.2	22	19.5	103	30.5
下	2	0.9	3	1.4	44	18.9	127	57.4
6・上	0	0.2	-	3.2	12	13.2	149	59.7
中	0	0.3	-	1.8	5	5.3	133	40.5
下	0	0.1	-	0.6	3	10.1	11	44.4
7・上	0	0.3	-	1.8	4	6.8	3	17.6
中	0	0	-	1.6	9	8.8	3	22.5
下	0	0.1	-	1.3	9	11.5	31	23.9
8・上	1	0.1	-	1.7	6	11.3	10	25.9
中	0	0.2	-	0.4	4	9.9	8	26.8
下	0	0.1	-	0.1	13	9.7	29	18.2
9・上	7	0	-	0.8	9	10.2	89	33.8
中	0	0.1	-	1.1	9	27.2	124	31.9
下	0	0.5	-	0.7	23	37	50	21.4
10・上	2	2.0	-	0.2	58	29.9	40	5.5
中	5.5	1.6	-	0.8	13	9.3	13	4.6
下	6.9	0.3	-	0.4	5	2.6	0	1
計	26.4	7.4	23	29.6	281	254.2	953	489.3

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：平年並～やや多い誘殺数であった。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第20表 地区予察ほ場における被害状況（6月上旬調査）

地 点	6月		収穫期	
	調査果数	被害果率(%)	調査果数	被害果率(%)
八 頭 町	-	-	-	-
湯梨浜町	60	0	300	0

要約：収穫期に被害は確認されなかった。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第21表 県内定点ほ場における発生状況（1バンドあたり）

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 ¹⁾	卵のう ²⁾	幼虫	卵のう
本 年	0	0	0	0
平 年	0	0	0	0

(注) 1)：マツモトコナカイガラムシ幼虫

2)：クワコナカイガラムシ卵のう

要約：発生が確認されなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第22表 県予察ほ場におけるふ化状況

区 別		ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日
					平年比
百 葉 箱	越冬世代	月 日 4.27 (5.3)	月 日 5.1 (5.10)	月 日 5.11 (5.22)	-9
	第1世代	7.1 (7.4)	7.2 (7.9)	7.11 (7.21)	-7

(注) ()内は平年・・・平成20～29年の平均

要約：平年と比較して越冬世代、第一世代ともに早かった。

c. 収穫果実の被害

第23表 果実の被害状況

	被害果率(%)			(注) 平成20～29年の平均 要約：被害は確認できなかった。
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町	
本年	0	—	0	
平年	0	0	0	

(ケ) ハダニ類

第24表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種類	年次別	県予察ほ場	(注) 平成20～29年の平均 ハダニ類成虫はカンザワハダニ 及びナミハダニの合計値 要約：ハダニ類成虫は平年並の密度であった。
1. クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0	
	平年	10.2	
2. ハダニ類成虫 (バンドあたり)	本年	0.7	
	平年	0.5	

第25表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調査地点		ハダニ類成虫 (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年
東部	鳥取市佐治町	0	0	0	0	0	4.0
	鳥取市青谷町	1.2	0	0.1	0	0	0.3
	八頭町郡家	0	0	39.1	0	0	1.3
中部	倉吉市中野	0	0	0.0	0	0	0.0
	湯梨浜町別所	0	0	2.1	0	0	2.3
	北栄町由良宿	0.7	0	0.5	0	0	10.2
	琴浦町竹ノ内	0	0	9.3	0	0	3.3
西部	大山町坪田	0	0	0	0	0	1.0
	南部町朝金	0	0	0.0	0	0	4.2
平均		0.2	0	5.7	0	0	3.0

(注) 平成20～29年の平均、琴浦町は平成20年度から、八頭は平成26年度から調査地点変更。
ハダニ類成虫は、カンザワハダニ及びナミハダニの合計値
要約：越冬密度は平年と比較してやや少ない～少なかった。

第26表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区別	ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日 平年比
百葉箱	4.10 (4.16)	月 日 (4.25)	月 日 (5.5)	月 日 -7

(注) ()内は平成20～29年の平均
要約：50%ふ化日は平年よりやや早かった。

第27表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
5・上	0	0	0	0	0	0.00
5・中	0	0	0	0	0	0.00
5・下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0
6・中	0	0	0	0	0	0
6・下	0	0	0	0.00	0	0
7・上	0	0.00	0	0.00	0	0
7・中	0	0.00	0	0	0	0.01
7・下	0	0	0.08	0.00	0	0.03
8・上	0	0.18	0	0.09	0	0.21
8・中	0.02	0.71	0.35	0.02	0	1.12
8・下	0	0.08	0.07	0.01	0	0.06
9・上	0	0.87	0.18	0.05	0	0.32
9・中	0	0.28	0.19	0.15	0	0.82
9・下	0	0.04	0.06	0.04	0	1.54
10・上	0	0.09	0.01	0.13	0	0.55
10・中	0	0.06	0	0.12	0	0.76
10・下	0	0.01	0	0.01	0	0.55

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、3樹100葉調査、ダニ剤の散布履歴（5/22 モベントフロアブル、7/3 ダニコングフロアブル、7/31 コロマイト乳剤、8/3 ダニゲッターフロアブル、8/22 スターマイトフロアブル）
要約：8月中旬以降ナミハダニの発生密度が増加した。

第28表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率¹⁾の推移

地区 月・旬	八 頭 町			湯 梨 浜 町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	-	-	-	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	-	-	-	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	-	-	-	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	-	-	-	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、() 内の数字は1葉当たり虫数
要約：寄生は確認できなかった。

第29表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地 区				寄 生 葉 率 (%)					
				クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ	
				本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥 取 市 佐治町			0	11.5	5	9.5	0	0
	鳥 取 市 青谷町			0	1	5	4.2	0	0
	八 頭 町 花 原			0	13.8	3.3	1.8	1.7	0.5
中 部	倉 吉 市 中 野			0	0	0	0	0	0.2
	湯 梨 浜 町 別 所			1.7	5.3	15	4.8	0	4.8
	北 栄 町 園 試			0	0	0	0	0	0
	琴 浦 町 竹ノ内			1.7	11.3	0	6.2	0	0
西 部	大 山 町 坪 田			0	9.3	3.3	0.3	0	0
	南 部 町 朝 金			1.7	0.3	0	0	0	0
平 均				0.6	5.9	3.5	3.0	0.2	0.6

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、平成20年八頭町、琴浦町の調査地点変更。

要約：

[クワオオハダニ] 前年比：並、平年比：やや少ない
[カンザワハダニ] 前年比：並、平年比：並
[ナミハダニ] 前年比：並、平年比：やや少ない

(コ) ニセナシサビダニ

第30表 ニセナシサビダニの成若虫の
葉当たり密度（県予察ほ場）

月・旬	本 年	平 年
5・上	12.8	1.4
中	25	7.6
下	243	56.4
6・上	737.6	384.9
中	1,456.8	1,094.3
下	1,333	1,391.5
7・上	485.2	680.7
中	—	726.3

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、
殺ダニ剤無散布条件下
要約：発生時期はやや早く、発生密度は高かった。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第31表 誘殺されたカメムシの種類別個体数（3地区合計）

種 類	本 年	平 年
チャバネアオカメムシ	12,564.2	5,797.6
クサギカメムシ	4,375.3	3,537.3
ツヤアオカメムシ	3,793.9	3,837.1
アオクサカメムシ	243	157.7

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
要約：チャバネカメムシの発生密度が高く、クサ
ギカメムシ、アオクサカメムシの発生密度がや
や高かった。

第32表 予察灯による誘殺状況（チャバネアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.0	0.5	0
下	0	1.5	0.6	1.5	4.5	0.5
5・上	7	4.8	1.4	22.9	1	8.4
中	410	16.6	155	27.7	86	11.8
下	48	20.5	36	52.0	51	29.3
6・上	3	19	5	27.2	31	17.7
中	10	35.4	9.1	64.3	12.9	43.1
下	235.7	53.2	126.5	119.1	49.2	62.6
7・上	92.3	139.5	73.1	307.8	63.6	106.0
中	8	132.0	130.4	476.2	7.6	95.9
下	70	122.7	878.9	465.8	14.7	99.4
8・上	116	242.5	91.3	394.6	85.4	168.9
中	668	177.9	460.7	355.2	243.6	159.5
下	526.33	153.7	1290	298.9	420.1	123.9
9・上	123.67	79.3	281.5	244.7	157.6	101.1
中	239	37.3	1261.8	202.6	537.3	76.5
下	72	38.1	974.1	140.2	185	50.9
10・上	49	32.2	1685.2	78.4	258	39.3
中	0	1.3	206.9	13.9	0	6.4
下	0	0.5	6.9	1.2	2.7	0.0
合計	2678	1307.9	7674.4	3294.3	2211.7	1195.4

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
要約：全地点やや多い～多い誘殺数であった。

第33表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0.1	1	0
中	0	0	0	0.2	1	0
下	0	0	0	0.5	0	0.4
5・上	0	0.2	0	2.8	0	0.8
中	9	0.5	25	1.6	2	0.0
下	4	0.4	28	5.5	6	0.8
6・上	0	0.4	5	10.3	0	2.1
中	1	1.6	4.5	19.2	0.2	1.4
下	16.7	3.8	76.5	32.4	1.7	5.8
7・上	17.3	10.2	93.6	98.1	20.2	14.7
中	20.3	28.8	180.0	254.3	0.9	25.0
下	44.7	70.7	658.0	480.1	10.1	67.9
8・上	74.7	99.3	313.4	514.4	26.7	126.5
中	132.3	94.4	892	477.1	217.3	168.3
下	75.3	36.1	830	274.8	186.6	92.0
9・上	0.7	8.8	55.8	106.5	4.6	30.4
中	1	4.8	50.7	117.1	21.8	24.4
下	2	1.0	35.0	61.5	7	17.5
10・上	1	2.9	159.9	46.8	21	18.7
中	0	3.2	17.7	23.6	0	21.1
下	12.9	3.1	7.6	13.2	1.8	9.8
合計	412.9	370.1	3432.6	2539.9	529.8	627.3

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：やや多い誘殺数であった。

第34表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0.1	0	0
5・上	0	0.6	0	0.5	0	0.2
中	31	3.0	8	1.2	13	1.1
下	16	8.3	0	3.5	7	6.0
6・上	11	12.5	10	8.0	14	13.9
中	27	53.2	13.6	40.9	6.7	28.9
下	43.3	127.6	16.5	102.5	11.7	73.6
7・上	35.7	141.8	14.0	148.4	9.8	85.0
中	2.7	76.7	12.3	387.1	5.8	70.9
下	21.3	41.3	86.0	335.5	4.6	76.6
8・上	157.3	68.9	13.8	332.2	79.9	184.8
中	369.7	70.3	37.8	158.7	269.1	102.8
下	154.7	36.8	100	74.1	141.1	64.5
9・上	253.3	21.6	88.8	76.1	48	50.3
中	210	7.1	146.3	76.0	160.9	34.4
下	26	17.7	161.6	149.7	78	34.5
10・上	73	22.8	389	196.7	78.8	37.0
中	12	6.5	109.8	92.1	18.3	12.6
下	14.3	11.3	169.6	40.9	11.8	9.9
合計	1458.3	727.9	1377.0	2224.1	958.6	885.0

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：平年並～やや多い誘殺数であった。

第35表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0.1	0	0
中	1	0	1	0	0	0
下	0	0.1	0	0	0	0
6・上	0	0.1	0	0.1	0	0.0
中	0	1.7	0	0.2	0	0.1
下	1.7	0.2	0	0	0	0.4
7・上	1.3	2.6	0	0.5	0	0.1
中	0	18.1	1.9	6.1	0	0.3
下	2	26.3	19.9	8.1	0	0.7
8・上	13.3	28.1	36.5	8.1	0	0.5
中	19.7	20.3	84.7	3.9	0	0.6
下	7	13.9	52.3	1.7	0	0.4
9・上	0	2.2	0.7	3.0	0	0.4
中	0	0.4	0	4.0	0	0
下	0	0.7	0	0.8	0	0
10・上	0	0.3	0	1.8	0	0
中	0	0.1	0	0.3	0	0.4
下	0	0.1	0	0	0	0.0
合計	46	115.3	197	38.5	0	3.9

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：県予察ほ場、湯梨浜町はやや少ない、八頭町はやや多い誘殺数であった。

第36表 合成集合フェロモントラップ¹⁾による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				八頭町花原（水田畦畔）			
	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルホシヒラタヤトリハエ	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルホシヒラタヤトリハエ
4・上	0	0	0	0	0	0.1	0	0
中	0.3	0	0	0.3	0	0.9	0	0
下	7.7	1	0	10.7	0.3	0	0	0
5・上	14	2	1	36	1.3	0	0	0
中	59	24	8	41	5.5	0	0	0
下	16	18	4	86	1	0	0	0
6・上	3	7	2	32	2	0	10	2
中	3	5	1	33	14	0	0	2
下	28.7	5	0.8	51	39.7	0	0	2
7・上	28.3	3	0.2	27	24.3	0	0	0.1
中	0	1	0	6	0	0	0	0.9
下	0	0	0	0	0	0	0	0
8・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	1	0	0	0	0
下	1	0	0	2.3	5	0	0	0
9・上	0	0	0	6.1	0	0	0	0
中	3	0	0	8.6	0.3	0.1	0	0
下	3	1	5	1	1.7	0.9	0	0
10・上	9	3	3	12	1.8	1.8	0	0
中	2	1	0	3	1.9	1.2	0	0
下	1	1	2.9	1.9	1.3	0	0	0
合計	179	72	27.9	358.9	100	5	10	7

(注) ¹⁾ ルアーはチャバネアオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

要約：チャバネアオカメムシの誘殺数は県予察ほ場で、4月下旬～5月下旬、6月下旬、7月上旬、八頭町では6月中旬～7月上旬に増加した。

第37表 クサギカメムシの越冬調査

地点	個体数/トラップ				
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
佐治町	0.5	0	0	9.5	6.5
河原町	0	9.5	19.5	25	29
八頭町	0	0	6	3.5	9
湯梨浜町	1	2.5	6.5	3	7.5
関金町	0	0	2	1	2.5
倉吉市				3.4	54
北栄町	1	0	2	0.5	1
琴浦町	0	0	10	5	17
大山町	0.5	1.5	0.5	7	4
南部町	0.5	1	5	3	10.5
平均	0.6	2.4	5.7	6.1	14.1

注) 平成25年から調査方法を変更、表中の数字はトラップあたりの成虫の捕獲数。

要約：前年と比較してやや多い誘殺数であった。

b. 果実の被害調査

第38表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町（新興）			湯梨浜町（山梨）		
	調査 果数	被害果率(%)		調査 果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	0	0.4	50	0	0
7・下	50	-	0.4	50	0	0

(注) 調査日：八頭町池田・・・5月20日

湯梨浜町・・・5月15日・7月30日

平年・・・平成20～29年の平均

要約：被害は確認できなかった。

第39表 定点調査ほ場における被害状況（7/25調査）

調査 地点	品種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
鳥取市	豊水	-	0	0.3
倉吉市	幸水	0	0	0.1
北栄町	幸水	0	0	0.1
平均		0	0	0.2

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

鳥取市佐治：平成30年7月調査 土砂崩れの為調査中止

北栄町は、200果/園の露地無袋果実（幸水・豊水等）における調査

要約：被害は確認できなかった。

(シ) アブラムシ類

第40表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)					
	ワタアブラムシ		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4月 5半旬	0	0.1	0	0	0	0
6半旬	0	1.0	0	0.3	0	0.2
5月 1半旬	0	2.4	0	1.0	1	1.1
2半旬	0	3.5	0	1.6	1	3.9
3半旬	0	5.4	0	2.4	6.2	6.9
4半旬	0	7.4	0.9	3.0	29.5	12.9
5半旬	0	14.6	0	1.8	34.9	20.3
6半旬	0	20.7	0	1.8	34.6	26.6
6月 1半旬	1.9	20.2	1	0.8	38.1	24.8
2半旬	0	16.3	0	0.7	31.5	23.5
3半旬	0	10.6	0	0.3	21.9	14.5
4半旬	0	11.0	0	0.2	18.3	14.6
5半旬	0	7.7	0	0	7.5	14.6
6半旬	0	4.6	0	0.2	1.5	8.2
7月 1半旬	0	2.6	0	0.4	0	4.1
2半旬	0	0.5	0	0	0	3.9
3半旬	0	0.2	0	0	0	2.6
4半旬	-	-	-	-	-	-
5半旬	-	-	-	-	-	-
6半旬	-	-	-	-	-	-

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、殺虫剤無散布の条件下

要約：発生時期、盛期は平年並。発生密度はユキヤナギアブラムシでやや高かった。

第41表 県内定点調査ほ場における発生状況（5月調査）

地 区			寄生新梢率（％）							
			ワタアブラムシ（黒）		ワタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東 部	鳥取市	佐治町	3.3	0.3	0	0	0	0.7	0	0
		青谷町	0	0.7	0	0	0	0.3	0	0.7
	八頭町	上峰寺	0	1	0	0	0	3	3.3	1.3
中 部	倉吉市	中 野	0	2.3	0	0.3	0	0	0	0
	湯梨浜町	別 所	0	0	0	0	0	2	0	0.3
	北栄町	園 試	0	0.4	0	0	0	0	3.3	0.8
	琴浦町	竹ノ内	0	0.3	0	0	0	1.3	0	0.3
西 部	大山町	坪 田	0	0	0	0	0	1.3	0	1
	南部町	朝 金	0	5.7	0	1	0	1.3	0	0.7
平 均			0.4	1.2	0	0.1	0	1.1	0.7	0.6

（注）平年・・・平成20～29年

要約：ワタアブラムシは平年比やや少、モモアカアブラムシは平年比やや少、ユキヤナギアブラムシは平年比並、アブラムシ類全般では、平年並～やや少ない発生量であった。

イ. ブドウ

（ア）生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成 熟 期	落 葉 期
				始め	満開	終り			
無加温ハウス デラウェア	本年	3.12	3.24	5.01	5.04	5.10	6.13	7.12～7.23	11.19
	前年	3.21	3.30	4.30	5.03	5.06	6.08	7.19～7.26	11.13
	平年	3.18	3.27	4.28	5.04	5.09	6.07	7.17～7.22	11.12
巨 峰	本年	3.12	3.28	5.08	5.15	5.18	6.30	8.06～8.23	11.20
	前年	3.21	3.28	5.04	5.09	5.12	6.23	8.08～8.08	11.13
	平年	3.21	3.30	5.03	5.11	5.17	6.26	8.07～8.11	11.17
ピオーネ	本年	3.13	3.26	5.08	5.14	5.18	6.29	8.06～8.16	11.20
	前年	3.21	3.29	5.05	5.10	5.13	6.25	8.07～8.10	11.22
	平年	3.22	3.28	5.04	5.13	5.18	6.28	8.09～8.16	11.19
露 地 デラウェア	本年	データなし（28年11月に伐採）							
	前年								
	平年	4.05	4.17	5.22	5.26	5.29	6.30	8.06～8.09	10.29

（注）平年・・・平成20～29年の平均

要約：1. 無加温ハウス

- ・2月上旬の積雪が多く、天井ビニール被覆は2月下旬ごろが中心となり、前年と同時期となった。3月中旬ごろは晴れの日が多く萌芽期の生育は前年に比べ3日程度早かった。
- ・梅雨期後半に集中豪雨があり、園内冠水による根痛みが一部で発生した。
- ・梅雨明けから異常な高温が続く樹体の水分が不足する傾向で、デラウェアでは果皮にシワの発生が見られ、大粒品種では縮果症と呼ばれる障害果が多発した。また、高温日が続いた後には葉やけする園もあった。
- ・デラウェアの出荷ピークは7月中旬で平年並みの出荷時期であった。降水量が少なかったため裂果、病害虫は少なかった。
- ・巨峰・ピオーネは収穫期になっても猛暑日が続いたため、夜温が下がらず着色が進まなかった。
- ・新梢管理が送れて枝葉が密集している園では、コガネムシ類やカイガラムシ類の被害が見られた。ハマキムシ類、アザミウマ類の発生は平年より少なめであったが、発生ピークは平年より早めであった。

(イ) 晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月4日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
灰色かび病	5月8日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
白腐病	8月4日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%

要約： 晩腐病、灰色かび病、白腐病の発生は見られなかった。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長
(砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培)

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0
中	0	0	0	0
下	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0
中	0	1	0	0
下	1	1	3	1
6・上	0	2	0	1
中	0	2	0	1
下	3	7	0	2
7・上	4	15	9	2
中	7	35	27	14
下	10	74	32	28
8・上	74	97	70	53
中	40	158	173	83
下	32	129	108	72
9・上	21	87	57	63
中	13	72	28	67
下	11	29	4	17
10・上	2	8	2	11
中	0	2	1	3
下	0	0	0	1
合 計	218	720	514	418

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：露地は少発で推移し、8月上旬～下旬が発生のピークであった。
無加温ハウスは、7月中旬から発生量が増え、8月中旬が発生のピークで、平年より発生がやや多かった。

(エ) チャノコカクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノコカクモンハマキの誘殺消長
(砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培)

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	1	2	0	0
中	9	6	2	2
下	44	16	1	5
5・上	47	35	3	8
中	20	23	0	4
下	5	4	0	1
6・上	2	1	0	0
中	12	7	1	1
下	20	35	4	5
7・上	9	20	2	4
中	2	9	0	2
下	6	30	4	7
8・上	6	29	1	6
中	0	13	1	4
下	0	9	1	2
9・上	0	17	1	5
中	10	60	4	19
下	14	60	2	24
10・上	17	31	13	17
中	7	26	2	15
下	2	16	1	8
11・上	10	8	5	3
中	0	2	0	2
下	6	1	0	0
合 計	249	459	48	142

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約：露地は春先の発生が多かったが、その後少発で推移した。
無加温ハウスは少発で推移した。
露地では、4月上旬、5月上旬、6月下旬、
7月上旬、8月上旬、9月下旬、10月上旬にピークが見られた。
無加温では、5月上旬、6月下旬、7月下旬、9月中旬、10月上旬にピークが見られた。

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月4日	ピオーネ	3樹	15房	0房	0%	0%

要約：被害はなかった。

（オ）果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月4日	ピオーネ	3樹	15房	0	0%	0%

要約：被害はなかった。（防蛾灯設置あり）。

ウ. カ キ

（ア）生育状況（品種：富有63年生）

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	2.27	2.21
発 芽 期	3.17	3.18
展 葉 期	4.03	4.12
開 花 初 期	5.18	5.24
最 盛 期	5.21	5.27
終 期	5.24	5.30
新梢發育停 止 期	5.25	5.28
果実の着色 始 め	9.21	9.27
落 葉 期	11.28	11.29

（注）平年・・・平成20～29年の平均

要約：展葉期は、平年より9日早く、開花期は平年より6日早く、着色初めは平年より6日早かった。

果実の10日間肥大量は、7月上旬から8月中旬にかけて平年をやや下回り、8月下旬から10月上旬にかけて平年やや上回ったが、10月中旬以降再び平年をやや下まわり、最終的にはほぼ平年並の果実肥大となった。

病害虫については、8月中下旬、10月上旬にカメムシ類が多発し、富有を中心に果実被害が多かった。

ヘタスキの発生は平年並みで、収穫期もほぼ平年並みであった。

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 県予察ほ場における予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半旬	カメムシ類								カキノヘタムシガ		モモノゴマダラメイガ	
	チャバネアオカメムシ		アオサカメムシ及びツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		総計		本年	平年	本年	平年
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年				
5・1	5	1.2	1	0.1	1	1.2	7	2.5	0	0.0	0	0.0
2	0	1.9	0	0.1	0	0.7	0	2.7	0	0.0	0	0.0
3	4	3.3	0	0.2	1	0.2	5	3.7	0	0.0	0	0.0
4	87	6.0	4	1.6	12	1.7	103	9.3	1	0.0	0	0.0
5	0	13.1	0	1.3	0	0.8	0	15.2	0	0.0	0	0.0
6	15	11.7	6	2.9	5	1.8	26	16.4	1	0.9	0	0.4
6・1	6	6.1	0	1.6	1	0.9	7	8.6	1	0.9	0	0.1
2	14	6.0	8	3.3	3	1.2	25	10.5	0	0.9	0	1.1
3	0	22.2	1	15.1	0	3.2	1	40.5	0	0.2	0	0.8
4	20	25.8	15	17.1	2	1.9	37	44.8	0	0.0	0	1.3
5	16	20.0	6	15.8	1	1.8	23	37.6	0	0.0	1	1.7
6	35	38.5	5	47.5	10	2.5	50	88.5	0	0.0	0	1.1
7・1	44	53.3	5	55.9	21	7.8	70	117.0	0	0.0	0	1.0
2	12	46.4	5	33.2	9	12.4	26	92.0	0	0.0	0	0.3
3	30	52.0	6	44.6	49	22.2	85	118.8	0	0.0	0	0.2
4	22	130.1	3	57.3	36	48.4	61	235.8	0	0.1	0	0.0
5	24	184.7	11	43.7	115	74.1	150	302.5	0	0.2	0	0.4
6	60	125.4	19	62.0	150	133.6	229	321.0	0	1.5	0	0.3
8・1	83	164.4	18	68.7	168	148.7	269	381.8	0	1.3	0	0.0
2	181	137.3	92	78.7	113	136.9	386	352.9	0	0.2	0	0.3
3	360	148.1	253	74.0	251	168.5	864	390.6	0	0.0	0	0.9
4	156	145.7	77	65.7	75	154.6	308	366.0	1	0.1	0	0.8
5	605	148.9	96	41.5	123	136.4	824	326.8	0	0.0	0	0.8
6	552	93.9	118	34.8	165	54.6	835	183.3	0	0.0	1	0.9
9・1	63	82.6	32	30.7	4	25.8	99	139.1	0	0.0	1	0.4
2	24	85.2	19	29.1	3	18.0	46	132.3	0	0.0	0	0.2
3	23	99.5	21	18.4	2	23.1	46	141.0	0	0.0	0	0.4
4	58	74.7	56	16.5	9	20.3	123	111.5	0	0.0	0	0.4
5	313	91.9	72	30.4	7	24.1	392	146.4	0	0.0	0	1.4
6	12	63.8	25	63.6	0	11.7	37	139.1	0	0.0	2	0.1
10・1	22	39.1	67	47.7	0	9.4	89	96.2	-	-	-	-
2	577	25.8	156	34.0	16	9.4	749	69.2	-	-	-	-
3	2	10.7	16	17.5	0	5.9	18	34.1	-	-	-	-
4	1	3.3	14	38.6	0	6.2	15	48.1	-	-	-	-
5	0	2.4	40	16.3	4	4.5	44	23.2	-	-	-	-
6	0	0.1	9	10.7	1	2.1	10	12.9	-	-	-	-
合 計	3,426	2,165.1	1276	1120.2	1357	1276.6	6,059	4,561.9	4	6.3	5	15.3

(注) 平年・・・平成20～29年の平均

要約: カメムシ類の発生は、チャバネアオカメムシは8月と10月上旬に増加し、発生量は平年を上回った。クサギカメムシは発生時期、発生量ともほぼ平年並みであった。富有を中心に果実被害は多かった。

カキノヘタムシガの誘殺は少なく、果実被害も見られなかった。

モモノゴマダラメイガの誘殺数は平年より少なかった。

(ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	0	0.1	0	0.3	0	0.0
下	0	0.7	9	1.8	1	0.1
5・上	4	1.3	9	9.0	0	1.3
中	0	1.1	4	5.1	1	0.8
下	2	0.7	0	1.7	2	0.6
6・上	0	0.2	0	0.0	0	0.1
中	1	0.9	3	2.2	0	0.1
下	0	0.3	2	7.6	0	0.1
7・上	1	0.0	9	9.7	0	0.0
中	0	0.1	2	2.6	0	0.4
下	1	1.6	3	1.6	0	0.8
8・上	0	0.3	3	4.3	6	3.1
中	0	0.2	1	3.3	7	3.5
下	0	0.2	1	0.7	2	4.0
9・上	0	0.3	2	1.4	2	1.8
中	0	0.6	4	9.9	0	1.3
下	1	0.2	5	11.9	0	0.9
10・上	3	0.4	5	9.5	0	0.5
中	5	0.9	0	5.2	0	0.4
下	7	0.3	0	2.0	0	0.1
合 計	25	10.6	62	89.8	21	20.0

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
 要約：チャハマキの誘殺数は平年よりやや多く、チャノコカクモンハマキの誘殺数はほぼ平年並みで、果実被害は平年並みであった。
 ヒメコスカシバの誘殺数は平年並みで、果実被害も平年並みであった。

(エ) アワフキ類

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コガシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.4
6・1	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.2
3	0	0.1	0	0.1
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0
7・1	5	0.5	0	0.0
2	2	0.8	0	0.1
3	0	1.8	0	0.1
4	0	1.7	0	0.0
5	0	0.7	0	0.0
6	0	0.1	0	0.0
8・1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.2
2	0	0.0	0	1.9
3	0	0.0	0	10.9
4	0	0.0	0	21.3
5	0	0.0	1	35.1
6	0	0.0	0	37.3
10・1	0	0.0	0	22.2
2	0	0.0	1	9.5
3	0	0.0	0	2.4
4	0	0.0	0	0.7
5	0	0.0	0	0.4
6	0	0.0	0	0.0
合 計	7	5.9	2	143.0

(注) 平年・・・平成20～29年の平均
 要約：コガシラアワフキの誘殺数は平年並で、モンキアワフキの誘殺数は平年より少なかった。果実の被害は少なかった。

8 野菜病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積(ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
スイカ	388	つる枯病			6	95	101	26.0
		炭そ病			6	94	100	25.8
		疫病・褐色腐敗病				5	5	1.3
		うどんこ病				40	40	10.3
		菌核病		3	15	82	100	25.8
		アブラムシ類		2	20	230	252	64.9
		ハダニ類		2	18	130	150	38.7
キャベツ	113	黒腐病				10	10	8.8
		菌核病				5	5	4.4
		べと病				2	2	1.8
		軟腐病				7	7	6.2
		モンシロチョウ				30	30	26.5
		コナガ	2	5	30	20	57	50.4
		ヨトウガ		3	18	20	41	36.3
		ハスモンヨトウ	2	5	40	20	67	59.3
		シロイチモジヨトウ				5	5	4.4
		アブラムシ類		2	18	30	50	44.2
ブロッコリー	784	ハイマダラノメイガ				20	20	17.7
		軟腐病		8	22	72	102	13.0
		べと病				10	10	1.3
		黒腐病		3	12	220	235	30.0
		コナガ	10	50	80	250	390	49.7
		ハスモンヨトウ	10	55	80	255	400	51.0
		ハイマダラノメイガ				50	50	6.4
夏ネギ	183	さび病			20	104	124	67.8
		黒斑病		1	29	100	130	71.0
		萎縮病				3	3	1.6
		べと病			1	11	12	6.6
		軟腐病		2	25	33	60	32.8
		ネギハモグリバエ	5	15	30	55	105	57.4
		ネギアザミウマ	10	25	50	70	155	84.7

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積(ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	333	さび病				10	10	3.0
		黒斑病			27	73	100	30.0
		萎縮病				2	2	0.6
		萎凋病		1	8	31	40	12.0
		べと病			1	6	7	2.1
		軟腐病		1	9	20	30	9.0
		アブラムシ類				3	3	0.9
		ネギハモグリバエ	2	15	30	120	167	50.2
		ネギアザミウマ	5	25	55	145	230	69.1
		ネギコガ				30	30	9.0
		シロイチモジヨトウ				100	100	30.0
		ハスモンヨトウ				120	120	36.0
イチゴ	26	灰色カビ病			2	12	14	56.0
		うどんこ病				10	10	40.0
		炭疽病				11	11	44.0
		アブラムシ類			2	12	14	56.0
		ハダニ類			3	15	18	72.0
		ハスモンヨトウ			2	5	7	28.0
ナガイモ	51	炭疽病		1	4	23	28	54.9
		ナガイモコガ		2	3	15	20	39.2
		ハダニ類		5	10	15	30	58.8
		シロイチモジヨトウ				12	12	23.5
ラッキョウ	184	白色疫病			1	18	19	9.4
		灰色かび病		1	19	130	150	74.3
		ネギハモグリバエ		2	10	40	52	25.7
		ネギアザミウマ		5	18	85	108	53.5

作付面積は、農林水産省統計情報、平成29年産野菜生産出荷統計(平成30年11月27日公表)より。ただしいちごは平成28年産野菜生産出荷統計(平成29年11月27日公表)を、ラッキョウは平成26年産地域特産野菜生産状況(平成31年1月31日公表)を参照。

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ス イ カ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (やや少ない)	発生時期は平年並で、6月以降発生量が増加したが、平年よりもやや少ない発生量となった。	4～6月の連続降雨日が少なく、発生に助長的な気象条件とならなかった。
疫病・褐色腐敗病 (平年並)	収穫期の発生量は、平年並であった。	発生初期より防除が徹底され、発生の増加が抑えられた。
炭疽病 (やや少ない)	発生時期は平年並で、6月以降発生量が増加したが、平年よりもやや少ない発生量となった。	4、5月の気温が高く、4～6月の連続降雨日が少なかったため、発生に助長的な気象条件とならなかった。
うどんこ病 (やや少ない)	発生時期は平年並であったが、発生量は平年と比較してやや少なかった。	4、5月の気温が高く、発生初期の防除により発生の増加が抑えられ。
菌核病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、5月以降発生量が増加した。	4、5月の気温が高く、5月の降水量が多かったため、発生が助長された。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	4、5月の気温が高く推移したが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4、5月の気温が高く推移したが、定期防除により発生の増加が抑えられた。

イ. キャベツ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (平年並)	発生時期は平年よりやや遅かったが、9月以降発生量が増加し、平年並の発生量となった。	8月の降水量が少なく発生の増加が抑えられたが、9月の降水量が多く発生が助長された。
菌核病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
軟腐病 (やや少ない)	発生時期は平年並であったが、発生の増加は全般的に緩慢で、発生量は平年と比較してやや少なかった。	10、11月の降水量が少なく、発生の増加が抑えられた。
べと病 (やや少ない)	発生時期は平年並であったが、発生の増加は全般的に緩慢で、発生量は平年と比較してやや少なかった。	10、11月の降水量が少なく、発生の増加が抑えられた。
モンシロチョウ (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、春の誘殺数はやや多く発生量もやや多かった。	4月の気温が高く、降雨も少なかったため、発生が助長された。
ヨトウガ・ ハスモンヨトウ・ シロイチモジヨトウ (やや多い)	フェロモントラップ調査の結果、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウの誘殺数は多く、ハスモンヨトウの発生量はやや多かった。	ハスモンヨトウは7月、8月に高温少雨が続いたため、発生が増加した。シロイチモジヨトウは定期防除と9月の降雨により発生の増加が抑えられた
ハイマダラノメイガ (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	7月、8月に高温少雨が続いたが、定期防除により発生の増加が抑えられた。

ウ. ブロッコリー

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (平年並)	発生時期、発生量共に平年並であった。	7月の台風以降の連続降雨と、高い気温のため、発生が助長された。
黒腐病 (平年並)	発生時期は平年並であった。9月以降発生量が増加したが、平年並の発生量となった。	9月の降水量が多く発生が助長されたが、10、11月の降水量が少なかったため発生の増加が抑制された。
べと病 (少ない)	全般的に平年と比較して発生量は少なかった。	4、5月の気温が高く、10、11月の降水量が少なかったため、発生の増加が抑えられた。

エ. ネ ギ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (少ない)	春期、秋期とも発生時期は平年並であり、発生量はやや少なかった。	4、5月と7、8月の気温が高く、発生が抑制された。
黒斑病 (やや少ない)	発生時期はやや遅く、発生期間を通して発生量が少なく推移した。	5～8月の気温が高く、発生が抑制された。また、10月の降水量が少なかったため、発生に助長的な気象条件とならなかった。
萎縮病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	アブラムシ類の発生が平年並であったことから、平年並の発生量となった。
軟腐病 (やや多い)	発生時期はやや早かった。7月以降発生量が増加した。	7、8月の気温が高かったため、発生が助長された。
べと病 (少ない)	春期の発生時期はやや遅く、発生量も少なく推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
萎凋病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、7月以降発生量が増加した。	7、8月の気温が高かったため、発生が助長された。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4月、5月の気温は高かったが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (やや多い)	発生時期は平年並であったが、5月に入って発生量が増加した。	4月、5月の気温が高く、発生が増加した。
シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、8月、9月の誘殺数はやや多かったが、平年並の発生量となった。	8月、9月の誘殺数はやや多かったが、9月の降雨により発生の増加が抑えられた。
ネギコガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや少なく、発生量は平年並であった。	全体的に誘殺数はやや少なく、定期防除により発生の増加が抑えられた。

オ. イ チ ゴ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
炭疽病 (やや少ない)	全般に平年と比較してやや少ない発生量となった。	育苗期における徹底した防除により、苗床での発生が抑えられた。
うどんこ病 (やや少ない)	全般に平年と比較してやや少ない発生量となった。	5月の気温が高く、発生に助長的な気象条件とならなかった。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	4月、5月の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により、苗床での発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4月、5月の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により、苗床での発生の増加が抑えられた。
ハスモンヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや多かったものの、発生量は平年並であった。	誘殺数は多かったが卵塊は見られず、苗床での発生は確認されなかった。

カ. ナ ガ イ モ

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (平年並)	発生時期は平年並であった。発生量は8月の増加は少なかったが、9月の増加が多く平年並となった。	8月の降水量は少なく発生の増加が抑えられたが、9月の降水量が多く発生が増加した。
ナガイモコガ (やや少ない)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや少なく発生量もやや少なかった。	7月に高温少雨が続いたが、定期防除と9月以降の降雨により発生の増加が抑えられた。
シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、8月、9月の誘殺数はやや多かったが、平年並の発生量となった。	8月、9月の誘殺数はやや多かったが、定期防除と9月の降雨により発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	7月に高温少雨が続いたが、定期防除により発生の増加が抑えられた。

キ. ラ ッ キ ヨ ウ (H30 年産)

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、発生量は平年と比較してやや多かった。	12～1月の気温が低く、発生が助長された。
灰色かび病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	4、5月の気温が高く、5月の降水量も平年より多かったが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4月、5月の気温は高かったが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4月、5月の気温は高かったが、定期防除により発生の増加が抑えられた。

(3) 調査の概要と結果

ア. ス イ カ

ａ．県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	2	6.1	16	8.1	2	10.1	15
4.2	2	6.2	36	8.2	2	10.2	12
4.3	2	6.3	26	8.3	4	10.3	9
4.4	3	6.4	19	8.4	4	10.4	7
4.5	5	6.5	16	8.5	8	10.5	8
4.6	10	6.6	11	8.6	15	10.6	8
5.1	18	7.1	8	9.1	14		
5.2	16	7.2	6	9.2	9		
5.3	21	7.3	6	9.3	9		
5.4	17	7.4	5	9.4	8		
5.5	13	7.5	5	9.5	7		
5.6	17	7.6	4	9.6	10		

ｂ．一般ほ場における調査

第2表 巡回調査ほ場の概要

作 型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニールハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、妻波、大谷、高千穂、下種)	5 (各1ほ場)
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿 " " 大谷 " " 高千穂 倉吉市 横田	3 2 1 1

第3表 巡回調査ほ場における発病調査（菌核病）

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニールハウス	北栄	4.11	5	0	0	0	0	0
		5.10	5	0	0	0	1	1
トンネル	北栄	5.31	5	0	0	0	0	0
		6.27	5	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	2	0	0	0	0	0
		6.27	2	0	0	0	0	0
	合計	5.31	7	0	0	0	0	0
		6.27	7	0	0	0	0	0

第4表 巡回調査ほ場における発病調査（つる枯病、うどんこ病）

作型	地区	調査月日	つる枯病						うどんこ病					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.10	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.27	25	0	0	0	3	3	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.27	10	0	0	0	4	4	10	0	0	0	1	1
	合計	5.31	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.27	35	0	0	0	7	7	35	0	0	0	1	1

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（疫病・褐色腐敗病、炭疽病）

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病						炭疽病					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.27	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.27	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	5.31	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.27	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ類、ハダニ類）

作型	地区	調査月日	アブラムシ類						ハダニ類					
			調査 地点数	程度別ほ場数					調査 地点数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	3	3	25	0	0	0	0	0
		5.10	25	0	0	0	2	2	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.31	25	0	0	0	9	9	25	0	0	0	0	0
		6.27	25	0	0	0	6	6	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.31	10	0	0	0	4	4	10	0	0	0	1	1
		6.27	10	0	0	0	4	4	10	0	0	0	3	3
	合計	5.31	35	0	0	0	13	13	35	0	0	0	1	1
		6.27	35	0	0	0	10	10	35	0	0	0	3	3

イ. キャベツ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

コナガ						ヨトウガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	73	7.1	1	9.1	0	5.1	16	7.1	1	9.1	0
5.2	65	7.2	1	9.2	0	5.2	13	7.2	1	9.2	2
5.3	51	7.3	1	9.3	0	5.3	8	7.3	0	9.3	1
5.4	43	7.4	1	9.4	1	5.4	8	7.4	0	9.4	2
5.5	25	7.5	1	9.5	7	5.5	7	7.5	0	9.5	4
5.6	15	7.6	0	9.6	1	5.6	7	7.6	0	9.6	8
6.1	8	8.1	0	10.1	1	6.1	0	8.1	0	10.1	6
6.2	29	8.2	0	10.2	1	6.2	1	8.2	0	10.2	0
6.3	29	8.3	0	10.3	0	6.3	1	8.3	0	10.3	1
6.4	6	8.4	0	10.4	0	6.4	0	8.4	0	10.4	0
6.5	4	8.5	0	10.5	1	6.5	2	8.5	0	10.5	0
6.6	2	8.6	0	10.6	2	6.6	2	8.6	0	10.6	0

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	8	7.1	6	9.1	14	5.1	1	7.1	1	9.1	2
5.2	12	7.2	9	9.2	12	5.2	1	7.2	1	9.2	4
5.3	18	7.3	6	9.3	11	5.3	3	7.3	0	9.3	2
5.4	15	7.4	5	9.4	11	5.4	4	7.4	0	9.4	1
5.5	11	7.5	4	9.5	10	5.5	3	7.5	0	9.5	0
5.6	9	7.6	6	9.6	9	5.6	2	7.6	0	9.6	0
6.1	3	8.1	2	10.1	8	6.1	1	8.1	1	10.1	0
6.2	2	8.2	2	10.2	3	6.2	0	8.2	1	10.2	0
6.3	2	8.3	2	10.3	3	6.3	0	8.3	1	10.3	0
6.4	4	8.4	2	10.4	3	6.4	0	8.4	2	10.4	0
6.5	11	8.5	3	10.5	2	6.5	5	8.5	0	10.5	0
6.6	9	8.6	6	10.6	3	6.6	4	8.6	0	10.6	0

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

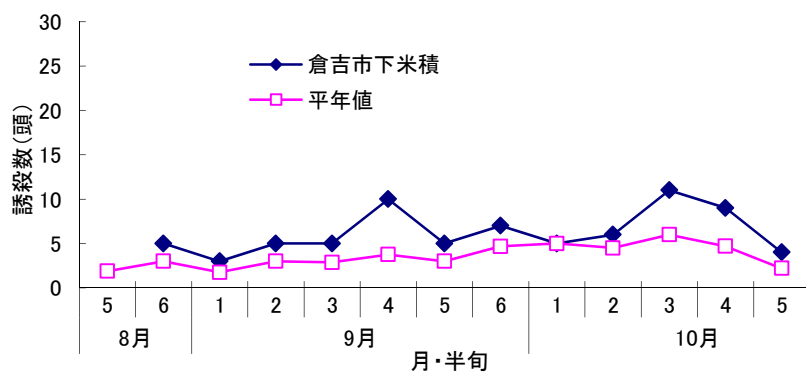
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横田	2
～	～	～	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	〃 〃 此山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病虫害発生状況調査ほ)	8月21日～ 10月31日	コナガ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病虫害発生状況調査ほ場）

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	－	9.6	7
8.6	5	10.1	5
9.1	3	10.2	6
9.2	5	10.3	11
9.3	5	10.4	9
9.4	10	10.5	4
9.5	5	10.6	2



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、菌核病、べと病）

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	2	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、黒斑細菌病）

地区	調査月日	調査 ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.22	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	10.23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	10.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
北栄	8.22	3	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.22	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.22	5	0	0	0	4	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	10.23	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査（ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.22	2	0	0	0	1	1
	10.23	2	0	0	0	0	0
合計	8.22	5	0	0	0	1	1
	10.23	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロッコリー

第1表 定点調査ほ場の概要

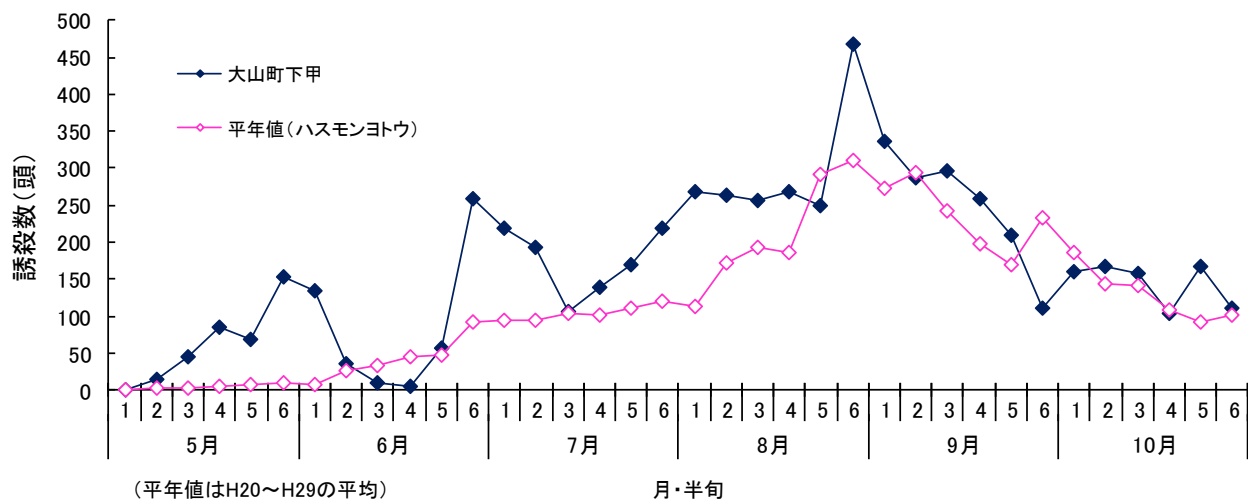
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
～	～	～	〃 〃 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日～ 11月30日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

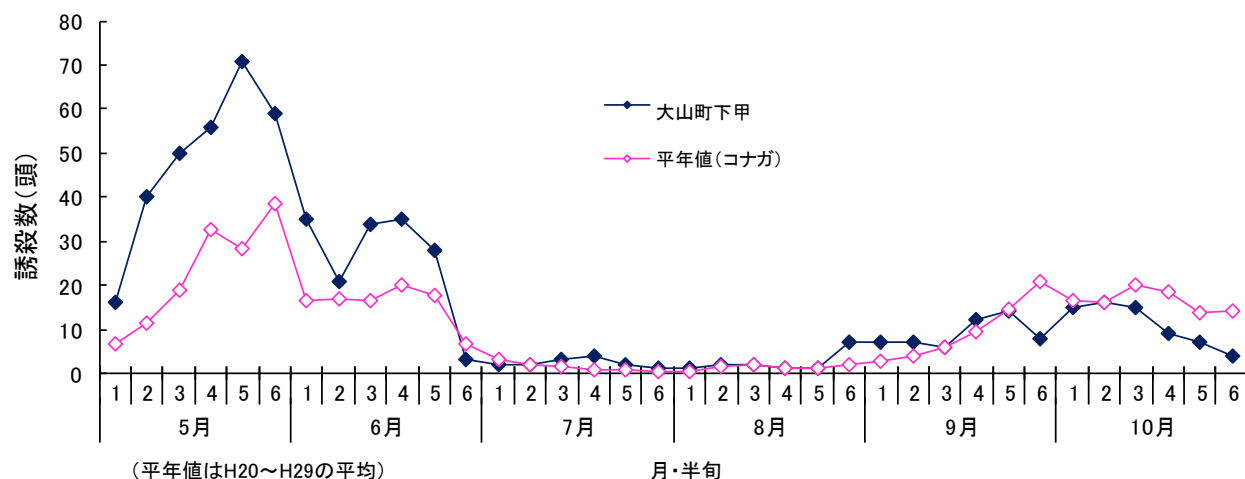
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	219	9.1	337
5.2	14	7.2	193	9.2	287
5.3	45	7.3	107	9.3	297
5.4	86	7.4	140	9.4	259
5.5	69	7.5	169	9.5	209
5.6	154	7.6	219	9.6	112
6.1	134	8.1	268	10.1	161
6.2	36	8.2	263	10.2	167
6.3	11	8.3	256	10.3	157
6.4	6	8.4	269	10.4	104
6.5	57	8.5	249	10.5	168
6.6	259	8.6	467	10.6	111



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数（病害虫発生状況調査ほ場）

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	16	7.1	2	9.1	7
5.2	40	7.2	2	9.2	7
5.3	50	7.3	3	9.3	6
5.4	56	7.4	4	9.4	12
5.5	71	7.5	2	9.5	14
5.6	59	7.6	1	9.6	8
6.1	35	8.1	1	10.1	15
6.2	21	8.2	2	10.2	16
6.3	34	8.3	2	10.3	15
6.4	35	8.4	1	10.4	9
6.5	28	8.5	1	10.5	7
6.6	3	8.6	7	10.6	4



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第5表 巡回調査ほ場における発病調査（黒腐病、べと病、軟腐病）

地区	調査月日	調査 ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.22	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	7	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査（コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.22	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
北栄	8.22	3	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2	3
	10.23	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	8.22	7	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	1	2	3
	10.23	7	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

第7表 巡回調査ほ場における発生調査（ネキリムシ、ハイマダラノメイガ）

地区	調査月日	調査 ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.22	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	8.22	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10.23	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

エ. ネ ギ

a. 県予察ほ場における調査（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

シロイチモジヨトウ						ネギコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	5	7.1	28	9.1	89	5.1	0	7.1	0	9.1	0
5.2	5	7.2	26	9.2	156	5.2	0	7.2	0	9.2	0
5.3	7	7.3	15	9.3	82	5.3	0	7.3	1	9.3	1
5.4	18	7.4	17	9.4	76	5.4	0	7.4	0	9.4	1
5.5	16	7.5	24	9.5	141	5.5	0	7.5	0	9.5	2
5.6	18	7.6	46	9.6	72	5.6	0	7.6	0	9.6	0
6.1	17	8.1	23	10.1	65	6.1	0	8.1	0	10.1	0
6.2	10	8.2	42	10.2	32	6.2	0	8.2	0	10.2	0
6.3	9	8.3	57	10.3	14	6.3	0	8.3	0	10.3	1
6.4	1	8.4	155	10.4	11	6.4	0	8.4	0	10.4	0
6.5	24	8.5	82	10.5	8	6.5	1	8.5	0	10.5	0
6.6	28	8.6	75	10.6	11	6.6	0	8.6	0	10.6	0

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
5.1	0	7.1	2	9.1	3
5.2	1	7.2	3	9.2	1
5.3	3	7.3	1	9.3	3
5.4	2	7.4	1	9.4	4
5.5	5	7.5	1	9.5	8
5.6	8	7.6	0	9.6	0
6.1	20	8.1	1	10.1	0
6.2	5	8.2	0	10.2	0
6.3	3	8.3	0	10.3	0
6.4	1	8.4	2	10.4	0
6.5	4	8.5	0	10.5	0
6.6	3	8.6	1	10.6	0

注）黄色粘着トラップ10cm×10cm 当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

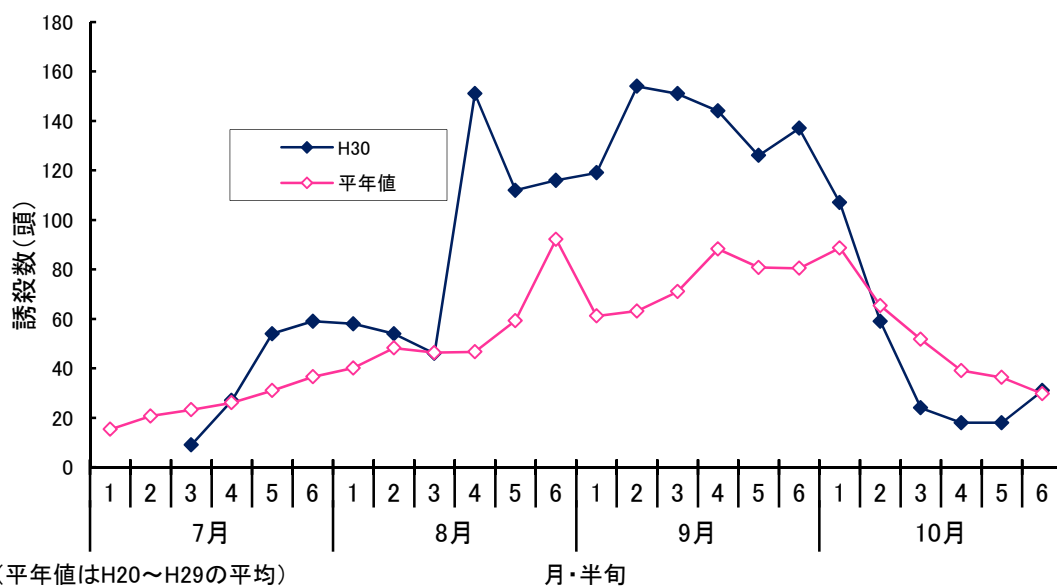
地 区	調査場所	調査ほ場数
米 子	米子市 富益	5
境 港	境港市 渡町	2
	新屋町	3

第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病害虫発生状況調査ほ)	8月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町			
月・半月	誘殺数	月・半月	誘殺数
7.1	—	9.1	119
7.2	—	9.2	154
7.3	9	9.3	151
7.4	27	9.4	144
7.5	54	9.5	126
7.6	59	9.6	137
8.1	58	10.1	107
8.2	54	10.2	59
8.3	46	10.3	24
8.4	151	10.4	18
8.5	112	10.5	18
8.6	116	10.6	31



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長（米子市夜見町）

第6表 巡回調査ほ場における発病調査（さび病、黒斑病、萎縮病、べと病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.22	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.23	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.29	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.12	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.22	5	0	0	4	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.26	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.23	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.29	5	-	-	-	-	-	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.12	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.22	10	0	0	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	6.26	10	-	-	-	-	-	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	7.23	10	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.29	10	-	-	-	-	-	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査（軟腐病、萎凋病、白絹病）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	8.29	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
境港	6.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	8.29	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	10	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	8.29	10	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

第8表 巡回調査ほ場における発生調査（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.22	5	0	0	0	4	4	0	0	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	5	0	0	1	4	5	0	3	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	1	0	2	3	1	1	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	5	0	0	0	3	3	4	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	3	3	0	0	1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	5.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	5	0	0	0	2	2	1	1	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	0	0	1	1	1	2	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	5	0	0	0	1	1	0	3	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.12	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	5.22	10	0	0	0	4	4	0	0	1	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	10	0	0	1	6	7	1	4	1	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	10	0	1	0	3	4	2	3	4	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	10	0	0	0	4	4	4	3	2	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	10	0	0	0	3	3	0	0	3	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査（シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場 数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	5.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
合計	5.22	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.26	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.23	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.29	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	9.28	10	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0

オ. イチゴ

第1表 巡回調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とっておき	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	〃 〃 浅津	3
紅ほっぺ		

第2表 病害虫発生状況調査ほの概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
	倉吉市 沢谷	1
章 姫	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	1
	東伯郡 湯梨浜町 上浅津	1

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月 日	病害虫名						
		灰色かび病	うどんこ病		炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類	ハスモンヨトウ
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)
倉吉	6.21	－	0	－	0	0	8.0	－
	11.20	0	－	0	0	0	0	0
	1.10	0	－	0	0	0	0	0
湯梨浜 1	6.20	－	0	－	8.0	0	4.0	－
	11.20	0	－	0	4.0	8.0	4.0	0
	1.10	0	－	1.5	0	4.0	4.0	4.0
湯梨浜 2	6.20	－	0	－	0	0	0	－
	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－

第4表 巡回ほ場における調査結果（うどんこ病、炭疽病）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第5表 巡回ほ場における調査結果（アブラムシ類、ハダニ類）

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.25	5	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

カ. ナガイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数（東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

ネギコガ誘引剤						コナガ誘引剤					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	1	9.1	1	5.1	0	7.1	466	9.1	1091
5.2	0	7.2	1	9.2	2	5.2	0	7.2	307	9.2	1849
5.3	0	7.3	0	9.3	8	5.3	0	7.3	160	9.3	1731
5.4	0	7.4	0	9.4	8	5.4	0	7.4	258	9.4	1628
5.5	0	7.5	1	9.5	2	5.5	2	7.5	460	9.5	1525
5.6	0	7.6	3	9.6	0	5.6	3	7.6	909	9.6	496
6.1	1	8.1	1	10.1	0	6.1	27	8.1	525	10.1	414
6.2	0	8.2	1	10.2	0	6.2	24	8.2	355	10.2	71
6.3	0	8.3	1	10.3	0	6.3	27	8.3	281	10.3	9
6.4	1	8.4	1	10.4	0	6.4	41	8.4	502	10.4	5
6.5	2	8.5	1	10.5	0	6.5	89	8.5	433	10.5	0
6.6	2	8.6	1	10.6	0	6.6	290	8.6	621	10.6	0

キ. ラッキョウ

第1表 巡回調査ほ場の概要

地 区	品 種	調査場所	調査ほ場数
福 部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	2
		〃 〃 海士	1
		〃 〃 浜湯山	2
北 栄		東伯郡 北栄町 東新田場	1
		〃 〃 国坂	1
		〃 〃 西園	3

第2表 巡回調査ほ場における調査結果（白色疫病、灰色かび病）

地区	調査 月 日	調査 ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	30. 3.27	5	0	0	0	3	3	0	0	0	2	2
	30.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31. 1.29	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
北栄	30. 3.27	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	30.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31. 1.29	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
合計	30. 3.27	10	0	0	0	4	4	0	0	0	2	2
	30.11.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31. 1.29	10	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0

第3表 巡回調査ほ場における調査結果（ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ）

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					シロイチモジヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	30. 3.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	30.11.27	5	0	0	0	4	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	31. 1.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	30. 3.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
	30.11.27	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
	31. 1.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30. 3.27	10	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
	30.11.27	10	0	0	0	4	4	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0
	31. 1.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. サトイモ（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	30	7.1	302	9.1	459
5.2	27	7.2	120	9.2	617
5.3	30	7.3	57	9.3	302
5.4	61	7.4	59	9.4	186
5.5	78	7.5	85	9.5	73
5.6	107	7.6	176	9.6	91
6.1	1	8.1	201	10.1	99
6.2	42	8.2	197	10.2	129
6.3	23	8.3	186	10.3	123
6.4	6	8.4	140	10.4	158
6.5	123	8.5	196	10.5	209
6.6	260	8.6	304	10.6	198

ケ. トマト（県予察ほ場：東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場）

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数（県予察ほ場）

タバコガ						オオタバコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	3	9.1	6	5.1	1	7.1	3	9.1	15
5.2	0	7.2	1	9.2	2	5.2	1	7.2	3	9.2	17
5.3	0	7.3	0	9.3	8	5.3	1	7.3	2	9.3	6
5.4	0	7.4	5	9.4	9	5.4	1	7.4	1	9.4	9
5.5	0	7.5	14	9.5	6	5.5	0	7.5	0	9.5	30
5.6	0	7.6	11	9.6	3	5.6	0	7.6	2	9.6	8
6.1	0	8.1	5	10.1	3	6.1	0	8.1	0	10.1	8
6.2	1	8.2	5	10.2	3	6.2	0	8.2	0	10.2	8
6.3	1	8.3	6	10.3	1	6.3	0	8.3	0	10.3	16
6.4	1	8.4	8	10.4	1	6.4	1	8.4	0	10.4	15
6.5	2	8.5	12	10.5	1	6.5	3	8.5	1	10.5	18
6.6	4	8.6	15	10.6	0	6.6	4	8.6	5	10.6	40

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる。その前に本県への侵入状況を把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより、植物防疫所に協力する。本県では、チチュウカイミバエ、コドリング、火傷病、スイカ果実汚斑細菌病を対象として侵入警戒調査を実施する。

2 平成30年度調査結果

すべての調査地点において、当該病虫害は発見されなかった。

3 対象害虫

	チチュウカイミバエ	コドリング
寄主植物	果樹、果菜類、豆類	ナシ、リンゴ、モモ等
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ（白）
使用誘引剤	トリメドラルア剤	コドレルア剤
調査方法	フェロモントラップによる誘殺数の確認	
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置（樹園地等）	
調査地点	農試調査：鳥取市(1)、八頭町(1)、日吉津村(1) 園試調査：北栄町(1) (計4か所)	
調査期間	平成30年4月～11月	
調査時期	毎月2回、15日間隔	

4 対象病害

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病
寄主植物	スイカなど	ナシ、リンゴ、オウトウなど
調査方法	スイカの育苗期及び果実肥大期から結実期までについて、病徴の有無を確認調査	主な寄主植物（ナシなど）の開花期及び新梢伸長期から果実の肥大期までについて、病徴の有無を確認調査
調査地点	園試調査 倉吉市(2)、北栄町(10) (計12か所)	園試調査 鳥取市、八頭町、倉吉市、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、米子市、南部町 (計25か所)
調査期間	平成30年2月～6月	平成30年4月～11月

付表 平成 30 年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月	半旬	気 温 (℃)					降水量 (mm)		日照時間 (h)		
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1 月	1	4.1	4.8	6.9	8.6	1.7	1.5	29.5	32.0	7.4	11.3
	2	5.3	4.4	9.5	8.2	2.5	1.2	23.5	33.9	5.8	11.0
	3	1.2	4.2	4.9	7.9	-2.4	1.0	12.0	34.8	25.1	11.0
	4	8.1	3.8	12.5	7.6	4.7	0.6	19.5	33.0	9.9	11.1
	5	1.8	3.5	5.0	7.3	-0.6	0.4	30.5	31.6	8.5	11.5
	6	1.7	3.3	4.9	7.1	-1.2	0.2	26.5	38.3	14.8	14.2
平均 (合計)		3.7	4.0	7.3	7.8	0.8	0.8	141.5	203.6	71.5	70.1
2 月	1	1.6	3.5	5.7	7.4	-1.0	0.2	39.5	29.9	20.5	12.3
	2	1.3	4.0	6.4	8.1	-3.2	0.5	18.5	27.7	31.1	13.2
	3	2.4	4.4	6.6	8.7	-2.0	0.8	21.0	28.1	18.9	13.7
	4	4.0	4.6	9.3	8.9	-0.4	0.9	1.0	28.9	26.4	14.9
	5	4.4	4.9	10.1	9.2	0.2	1.0	11.0	28.4	17.0	16.1
	6	7.6	5.2	14.6	9.6	1.9	1.2	6.0	16.2	18.1	10.1
平均 (合計)		3.6	4.4	8.8	8.7	-0.8	0.8	97.0	159.2	132.0	80.3
3 月	1	10.7	5.6	16.8	10.2	5.2	1.5	48.5	25.0	22.9	17.6
	2	6.7	6.4	10.4	11.2	4.1	2.0	24.5	22.9	16.9	18.9
	3	11.6	7.2	19.0	12.2	4.9	2.5	0.5	22.1	41.5	20.1
	4	8.9	7.9	14.2	13.0	5.0	3.1	48.0	22.3	14.3	21.2
	5	7.6	8.5	12.7	13.6	2.6	3.5	58.0	22.5	29.1	21.7
	6	12.2	9.2	20.0	14.4	5.1	4.1	0.0	25.6	64.8	27.5
平均 (合計)		9.6	7.5	15.5	12.4	4.5	2.8	179.5	140.4	189.5	127.0
4 月	1	15.7	10.4	23.3	15.8	10.1	5.1	4.0	19.4	35.5	25.4
	2	11.0	11.6	16.2	17.1	5.3	6.2	21.5	18.6	20.0	27.0
	3	14.5	12.6	19.9	18.1	9.6	7.2	6.5	19.3	21.7	27.9
	4	14.1	13.5	21.0	19.1	8.3	8.0	0.0	19.3	43.6	29.3
	5	16.9	14.5	22.2	20.2	12.3	8.9	64.5	17.5	25.0	31.2
	6	16.7	15.4	23.3	21.3	11.5	9.8	0.5	16.2	43.8	32.7
平均 (合計)		14.8	13.0	21.0	18.6	9.5	7.5	97.0	110.3	189.6	173.5
5 月	1	17.6	16.4	23.6	22.3	11.7	10.8	15.0	18.1	37.6	32.6
	2	15.2	16.9	18.9	22.7	12.0	11.5	39.5	22.1	11.4	31.8
	3	18.3	17.2	24.5	22.8	11.7	11.9	31.0	24.4	38.4	31.2
	4	20.5	17.7	26.0	23.2	14.8	12.5	45.0	22.5	20.4	31.6
	5	19.7	18.4	26.6	23.9	13.6	13.3	15.5	19.5	49.1	32.6
	6	21.5	19.2	26.3	24.7	16.9	14.2	21.0	21.1	23.5	40.0
平均 (合計)		18.8	17.6	24.3	23.3	13.5	12.4	167.0	127.7	180.4	199.8
6 月	1	21.2	20.0	27.5	25.4	15.2	15.2	3.0	16.5	48.2	32.7
	2	21.2	20.8	25.4	26.0	17.8	16.1	41.0	15.8	19.7	31.0
	3	18.6	21.4	21.7	26.5	15.9	17.1	30.5	17.6	15.2	28.8
	4	22.0	22.1	27.3	26.8	17.4	18.1	11.0	24.6	30.6	25.3
	5	23.3	22.6	29.7	27.1	18.2	19.1	0.0	34.7	42.2	20.9
	6	27.0	23.2	30.3	27.5	23.1	19.8	32.0	40.6	8.1	19.3
平均 (合計)		22.2	21.7	27.0	26.6	17.9	17.6	117.5	149.8	164.0	158.0

月 半旬	気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低						
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
7 月	1	27.3	24.0	30.5	28.3	24.3	20.6	107.5	39.6	15.5	20.5
	2	25.2	24.7	29.2	29.1	21.7	21.3	202.5	40.1	23.1	21.4
	3	28.0	25.3	33.1	29.8	23.9	21.9	0.0	43.0	42.1	22.1
	4	29.7	26.0	35.2	30.7	24.6	22.3	0.0	37.2	63.3	26.2
	5	30.2	26.7	35.9	31.6	25.6	22.8	0.0	24.9	59.1	31.4
	6	29.1	27.2	35.0	32.3	24.0	23.2	4.5	19.6	52.5	41.7
平均 (合計)	28.3	25.7	33.2	30.3	24.0	22.0	314.5	204.4	255.6	163.3	
8 月	1	30.0	27.5	36.5	32.6	24.9	23.3	0.0	13.8	64.5	36.4
	2	26.8	27.5	31.7	32.7	22.9	23.4	4.0	15.3	28.2	35.6
	3	29.6	27.3	35.2	32.6	25.7	23.3	7.5	18.6	32.5	33.7
	4	25.5	27.0	31.7	32.2	20.0	23.0	2.0	21.5	41.5	31.9
	5	31.2	26.6	36.8	31.8	26.1	22.5	4.0	22.3	36.7	31.1
	6	28.6	26.1	34.3	31.3	24.7	22.0	14.5	26.1	38.3	36.7
平均 (合計)	28.6	27.0	34.4	32.2	24.1	22.9	32.0	117.6	241.7	205.4	
9 月	1	25.8	25.2	30.8	30.2	21.5	21.2	110.5	25.8	32.0	28.3
	2	22.5	24.1	25.6	29.0	19.9	20.2	252.0	31.9	4.6	25.1
	3	22.8	23.1	27.1	27.9	20.2	19.2	48.0	35.9	6.2	23.1
	4	22.5	22.2	26.5	27.0	19.8	18.3	18.5	37.0	20.4	22.4
	5	21.9	21.1	26.1	25.9	18.6	17.1	18.0	35.5	8.5	21.7
	6	19.1	20.1	22.7	24.9	15.8	16.0	170.0	32.2	12.1	21.2
平均 (合計)	22.4	22.6	26.5	27.5	19.3	18.7	617.0	198.3	83.8	141.8	
1 0 月	1	20.1	19.1	25.7	24.1	15.1	14.9	1.0	28.2	22.9	21.7
	2	21.8	18.3	25.8	23.4	18.0	13.9	17.0	25.2	21.6	22.9
	3	16.6	17.4	21.7	22.7	12.7	12.9	6.5	24.5	19.7	24.4
	4	15.9	16.3	21.2	21.6	12.0	11.7	36.5	24.3	21.6	25.2
	5	15.4	15.2	22.0	20.6	10.3	10.7	20.0	23.7	30.0	24.6
	6	14.6	14.4	19.6	19.8	10.1	9.9	9.0	28.0	29.2	27.8
平均 (合計)	17.4	16.8	22.7	22.0	13.0	12.3	90.0	153.9	145.0	146.6	
1 1 月	1	13.0	13.8	19.1	19.1	8.0	9.2	1.0	23.5	35.1	22.1
	2	16.2	13.1	21.8	18.2	11.6	8.7	7.0	24.2	22.4	20.5
	3	12.6	12.1	17.2	16.9	9.3	7.9	26.5	25.8	17.5	18.4
	4	11.1	10.9	15.3	15.7	7.3	6.8	22.0	26.0	11.6	17.1
	5	9.5	10.1	13.9	14.8	6.3	5.9	46.0	26.3	19.8	16.4
	6	11.3	9.3	17.0	13.9	7.1	5.2	0.0	28.5	21.8	15.7
平均 (合計)	12.3	11.6	17.4	16.4	8.3	7.3	102.5	154.3	128.2	110.2	
1 2 月	1	13.6	8.5	17.5	13.1	8.9	4.5	40.0	31.3	8.0	15.5
	2	5.7	7.8	9.0	12.2	2.6	3.9	33.5	32.7	4.7	15.4
	3	5.1	7.0	8.4	11.3	2.4	3.3	70.0	32.1	2.2	14.5
	4	7.6	6.4	12.2	10.4	3.6	2.7	12.0	30.3	10.1	13.7
	5	8.9	5.9	14.0	9.9	4.6	2.4	26.5	29.5	17.9	13.3
	6	4.0	5.4	6.6	9.3	1.4	2.0	46.0	36.8	1.5	15.0
平均 (合計)	7.5	6.8	11.3	11.0	3.9	3.1	228.0	192.7	44.4	87.4	

2 北栄町（園芸試験場）

平年値：昭和 52 年～平成 29 年の平均値
降水量・日照時間：倉吉アメダス観測データ

月半旬		気 温 (℃)					降水量 (mm)		日照時間 (h)		
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
1 月	1	3.1	5.0	6.8	8.6	1.0	1.5	24.5	27.7	8.6	12.7
	2	3.8	4.8	7.1	9.1	1.4	1.2	28.0	25.8	5.5	15.0
	3	0.3	4.2	4.8	8.0	-3.6	0.9	13.0	30.4	18.5	13.2
	4	6.8	4.1	11.4	8.0	3.2	0.7	33.0	24.0	9.3	13.8
	5	0.4	3.5	3.8	7.5	-2.6	0.2	24.0	28.0	12.8	13.8
	6	0.3	3.8	4.0	8.0	-3.1	0.3	13.5	26.5	19.2	19.0
平均 (合計)		2.5	4.2	6.3	8.2	-0.6	0.8	136.0	162.4	73.9	87.6
2 月	1	0.3	3.4	4.6	7.4	-2.8	0.0	28.0	22.0	21.9	14.5
	2	0.0	4.0	4.7	8.5	-4.3	0.0	13.0	23.6	30.4	17.1
	3	1.2	4.8	6.2	9.5	-3.2	0.8	9.0	21.5	20.4	16.2
	4	2.6	4.2	7.7	8.8	-2.6	0.2	0.5	24.2	24.6	17.6
	5	2.9	5.0	8.4	9.2	-1.8	1.1	14.5	19.2	19.4	18.2
	6	5.1	5.3	11.6	10.2	-1.0	0.9	3.5	12.2	16.3	13.4
平均 (合計)		2.0	4.4	7.2	8.9	-2.6	0.5	68.5	122.6	133.0	96.9
3 月	1	8.2	5.6	14.5	10.3	2.3	1.4	39.0	23.0	24.9	19.9
	2	4.8	6.4	8.4	11.7	2.0	1.6	9.0	16.4	15.5	21.3
	3	9.6	6.8	17.3	12.2	2.4	1.7	6.0	17.9	44.0	23.3
	4	6.3	7.9	11.3	13.3	2.4	2.6	61.0	17.1	15.0	24.9
	5	5.8	7.9	11.3	13.1	0.1	2.8	67.5	22.0	31.9	24.4
	6	9.8	8.9	17.8	14.1	2.3	3.4	0.0	21.1	65.1	32.0
平均 (合計)		7.4	7.3	13.4	12.5	1.9	2.2	182.5	117.5	196.4	145.9
4 月	1	13.4	9.9	21.1	15.6	8.5	4.2	8.0	17.4	34.4	31.0
	2	8.4	11.5	14.3	17.1	2.7	6.0	21.5	17.3	19.9	28.0
	3	12.2	11.7	17.8	16.9	6.3	6.1	3.0	19.0	22.3	29.9
	4	11.4	12.9	17.8	18.8	5.3	7.2	0.0	19.7	44.1	33.5
	5	14.1	13.6	18.5	19.1	9.5	8.2	46.5	13.2	22.6	34.7
	6	14.2	14.8	20.7	20.8	8.4	8.5	0.0	13.2	45.5	37.7
平均 (合計)		12.3	12.4	18.4	18.0	6.8	6.7	79.0	99.7	188.8	195.0
5 月	1	16.2	15.7	22.1	21.3	9.6	9.9	24.0	13.8	38.8	34.4
	2	12.8	16.5	16.9	22.2	9.7	10.8	40.0	16.1	11.8	36.0
	3	15.8	16.5	21.8	21.7	8.8	10.9	34.0	29.2	36.8	32.6
	4	18.2	16.9	23.6	22.6	12.5	11.1	42.0	21.5	17.6	37.1
	5	17.1	17.9	22.8	23.6	11.0	12.3	17.5	14.3	50.2	37.4
	6	19.3	18.6	25.1	23.9	14.1	13.4	14.5	20.5	23.3	41.7
平均 (合計)		16.6	17.0	22.1	22.5	11.0	11.4	172.0	115.4	178.5	219.2
6 月	1	18.3	19.3	24.5	24.7	12.5	13.9	5.5	16.8	47.2	37.5
	2	18.8	20.1	21.9	25.1	16.3	15.3	34.5	17.1	16.5	33.5
	3	16.6	20.7	19.4	25.4	14.6	16.2	39.5	15.8	12.9	32.1
	4	19.4	21.6	24.4	26.1	14.8	17.5	13.0	24.1	29.7	29.8
	5	21.0	21.8	26.8	25.8	15.8	18.2	0.0	46.7	42.4	24.1
	6	24.4	22.8	27.8	26.7	21.0	19.4	54.5	42.9	9.1	23.9
平均 (合計)		19.8	21.0	24.1	25.6	15.8	16.8	147.0	162.3	157.8	181.0

月半旬		気 温 (℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
		平 均		最 高		最 低					
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
7 月	1	25.3	23.6	28.7	27.7	22.8	20.2	121.0	42.7	15.9	24.3
	2	22.3	24.2	25.8	28.6	19.8	20.4	166.0	28.9	21.0	28.3
	3	25.2	25.1	30.9	29.4	17.0	21.7	0	43.5	37.1	24.5
	4	26.8	25.2	32.3	29.5	22.1	21.5	0	35.4	64.2	30.5
	5	27.5	26.3	32.7	31.0	23.2	22.4	0	19.0	59.0	36.5
	6	26.4	26.7	31.7	31.4	21.8	22.6	4.5	13.5	54.3	46.0
平均 (合計)		25.6	25.2	30.4	29.6	21.1	21.5	291.5	183.0	251.5	190.1
8 月	1	27.2	27.6	33.2	31.8	22.2	22.9	0	17.3	64.1	40.2
	2	24.8	26.8	29.7	31.6	20.6	22.7	4.5	23.1	30.2	36.8
	3	27.1	26.5	33.1	31.3	23.6	22.6	1.0	22.7	34.8	34.7
	4	23.4	26.2	29.1	31.1	18.6	22.5	2.5	18.4	41.2	35.4
	5	28.6	25.8	34.1	30.5	24.2	21.8	7.5	26.5	33.7	30.8
	6	26.0	25.5	32.2	30.4	21.7	21.6	19.5	28.3	42.0	38.6
平均 (合計)		26.2	26.4	31.9	31.1	21.8	22.3	35.0	136.3	246.0	216.4
9 月	1	23.6	24.6	28.8	29.4	19.2	20.6	125.0	37.5	31.8	31.7
	2	20.8	23.4	23.9	28.0	18.2	19.6	197.0	40.7	2.8	26.5
	3	21.4	22.8	25.7	27.5	18.7	18.9	57.0	32.3	4.9	26.4
	4	20.5	21.9	24.7	26.6	17.7	17.8	11.5	41.9	23.5	26.3
	5	20.3	20.7	25.3	25.3	16.7	16.7	28.0	37.5	10.3	23.5
	6	17.5	19.9	21.0	24.7	14.2	15.6	280.5	36.4	8.3	25.1
平均 (合計)		20.7	22.2	24.9	26.9	17.5	18.2	699.0	226.3	81.6	159.6
10 月	1	18.4	19.0	23.6	23.9	13.6	14.3	5.5	27.3	24.0	25.0
	2	19.9	18.2	24.1	23.3	16.0	13.6	6.5	23.1	20.3	26.8
	3	15.4	17.5	20.4	22.8	11.2	12.8	8.0	28.7	17.0	25.7
	4	15.2	16.1	21.0	21.5	10.2	11.1	32.0	37.6	20.9	28.0
	5	14.4	15.3	20.8	20.8	9.5	10.3	21.0	25.7	35.0	26.8
	6	13.5	14.6	18.4	19.8	8.6	9.6	8.5	22.0	24.7	29.2
平均 (合計)		16.1	16.8	21.4	22.0	11.5	11.9	81.5	164.5	141.9	161.5
11 月	1	11.3	13.5	18.3	19.1	6.0	8.6	0	29.2	31.0	24.0
	2	15.2	13.5	20.8	18.7	10.1	8.8	4.5	22.0	23.1	22.8
	3	11.8	12.1	16.4	17.1	8.4	7.7	34.0	32.6	15.7	18.2
	4	10.3	10.7	15.3	15.9	6.3	6.3	19.0	22.1	6.0	18.4
	5	8.4	10.1	13.0	15.4	4.9	5.4	33.0	20.4	16.1	19.5
	6	10.2	9.4	16.7	13.9	5.1	5.2	0	31.2	20.8	16.6
平均 (合計)		11.2	11.6	16.8	16.7	6.8	7.0	90.5	157.5	112.7	119.6
12 月	1	13.0	8.4	17.2	13.5	8.0	4.0	45.5	22.9	9.0	18.6
	2	5.4	7.8	9.2	12.4	2.1	3.7	11.5	26.7	8.2	16.6
	3	4.6	7.1	8.6	11.4	1.8	3.3	55.5	27.7	5.0	14.9
	4	7.4	6.2	11.9	10.4	3.0	2.6	10.5	22.8	18.2	14.8
	5	8.2	6.4	13.6	10.5	3.8	2.5	23.5	22.6	11.6	15.1
	6	3.3	5.3	5.6	9.4	0.7	1.7	41.5	27.2	1.8	17.8
平均 (合計)		7.0	6.9	11.0	11.3	3.2	3.0	188.0	150.0	53.8	97.8

※注) 本業務年報中の表における「-」および「空欄」は、「調査未実施」もしくは「データの蓄積年数が少ないことによる平年値の省略」を示す。

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

〒680－1142 鳥取市橋本2 6 0

TEL：(0 8 5 7) 5 3－1 3 4 5

FAX：(0 8 5 7) 5 3－0 7 2 3

E-mail：byougaichu@pref.tottori.lg.jp

<ホームページアドレス>

<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>
